ちゅうしん

2019年版
ディスクロージャー誌

2019 中日信用金庫の現況

CHUNICHI SHINKIN BANK

ちゅうしんのシンボルマーク

・出発（スタート）の「出」
・青空の下で躍動する「人間」
・中日信用金庫の「中日」
・地域社会と手をつなぐ中日信用金庫

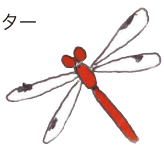
という4つの意味をデザイン化したもので、昭和48年（1973年）に制定いたしました。

目次

ごあいさつ……2
ちゅうしんと地域社会……3
業績の概要……5
不良債権の状況……8
自己資本の充実の状況……9
リスク管理・法令等遵守態勢……11
地域金融円滑化への取組み……15
業務活動の展開……18
社会的・文化的活動……20
金庫の概要……21
営業のご案内……25
店舗ネットワーク……30

※財務諸表・自己資本の充実の状況等については、「別冊資料編」に掲載しています。
「別冊資料編」につきましては、当金庫本支店窓口または当金庫ホームページにてご覧いただけます。

ちゅうしんの環境キャラクター
ハッチョウトンボ
（八丁蜻蛉）



日本で一番小さいトンボです。世界でも最小の部類に属します。体長は1.8cmほどで、1円玉の中に納まるくらいの大きさです。名前は、江戸時代に尾張の本草学者大河内氏が「矢田鉄砲場八丁目」（今の名古屋市の矢田川付近）で発見されたと記録したことに因みます。ハッチョウトンボは環境省の環境調査の指標となる「指標昆虫」に選定され、多くの市町村では天然記念物として大切に保護されています。

基本方針

国民大衆並びに中小企業者の金融機関として、地域社会を豊かに明るくするため、金融を通じて貢献する。

経営方針

全職員の理解と協力を得て誠意をもって経営にあたり、健全経営を維持し、会員、預金者の保護に万全を期すとともに、金融機関としての信用を昂め、事業の発展向上に努力する。

地域社会の繁栄と文化生活の向上をはかるため、地元の貯蓄力を結集させ、これを産業・生活福祉資金として地元に積極的に融資し、すべての人々から親しまれ、愛される信用金庫となるべく努力する。

職員の資質の向上をはかり人材を登用し、つねにその福利増進と生活向上に努力する。

金庫の概要（2019年3月末現在）

名　　称	中日信用金庫（チュウニチシンヨウキンコ）CHUNICHI SHINKIN BANK
創　　立	昭和27年（1952年）1月11日
所 在 地	名古屋市北区清水二丁目9番5号
預積金量	3,038億94百万円
役職員数	255人
店 舗 数	21店舗
会 員 数	14,228人

理事長
山田　功

ごあいさつ

平素は、中日信用金庫をご愛顧いただき、厚く御礼申し上げます。

皆さまに、当金庫をより一層ご理解いただきたく、2019年版ディスクロージャー誌「2019中日信用金庫の現況」を作成いたしましたので、ご高覧いただければ幸いに存じます。

ご高承のとおり、2018年度は、国内各地において、台風や地震等の自然災害が相次ぎ、ライフラインや交通インフラなどの生活面、物流・観光などの経済面への甚大な影響が生じたほか、気象庁が夏の猛暑を「一つの災害」と評するなど、自然環境から生じる様々な事象への対応に迫られた一年となりました。

当地区においては、2027年のリニア中央新幹線の開通を控え、名古屋駅周辺の再開発が進むとともに、伏見地区・ささしま地区へも賑わいが広がり、今後は栄地区の新たな街づくりも期待されています。

このような中、当金庫は、更に「必要とされ、選ばれ続ける信用金庫」として、一段と「深化×進化」（しんか）することを基本テーマに、経営3ヵ年計画「ちゅうしん『共創力』発揮2020」をスタートさせました。

日々の営業活動をお客さまの満足に結びつける取組みを強化するため、ライフプランアドバイザー（女性職員による店周訪問サービス）の増員・戦力化を進めたほか、産学官金連携のもと、ビジネスコンサル機能をさらに充実させるため、本店2階に「ちゅうしんビジネスセンター」を開設し、法人及び事業者のお客さまからの様々な経営課題を共有し、課題解決に向けた提案や支援を行いました。

また、ITを活用した金融サービスの一層の向上を図るためFintech企業との業務提携によるキャッシュレス決済環境の整備やAPI連携等を進めたほか、サイバーセキュリティリスクやマネー・ローンダリング及びテロ資金供与の防止に係る対策強化にも取り組みました。

2018年度は、以上のような方針に基づき業務活動を展開した結果、預金・貸出金ともに残高が順調に増加し、また、金庫の業務運営の効率化や貸出金増強を軸とする運用構造の転換を進めたことにより、適正な利益水準と健全な財務内容を確保することができました。これも偏に会員の皆さまをはじめ地域の皆さまのご支援の賜と深く感謝申し上げます。

迎えました2019年度は、新しい元号「令和」の初年度として、当金庫の規模と特性（業種に偏りがない企業群、勤労者・住民が居住する営業地区、狭域高密度な店舗網、小回りが利く営業活動、人財育成と営業態勢面での充実・強化の効果等）を“強み”として活かし、収益構造「変革」に向けた業務改革を加速させるとともに、職員の“やりがい・やる気が出せる環境”の整備を進め、お客さまと共に地域の未来を創る活動（共創）を通じ、しっかりとした経営基盤を確立し、「持続的成長力のある信用金庫」の実現に向け飛躍してまいりたいと考えております。

今後とも、格段のご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。

2019年7月

ちゅうしんと地域社会

ちゅうしんは、お客さま満足度の高い金融サービスのご提供とその品質向上を心がけ、地域社会に必要とされる存在感と信頼感のある信用金庫づくりに努めています。

地域経済活性化の取組みについて

ちゅうしんは、名古屋市、清須市、北名古屋市及びその近隣市町を事業地域として、地元の中小企業の方や住民の皆さまが会員となって、お互いに助け合い、発展していくことを共通の理念として運営している相互扶助型の地域金融機関です。

地元のお客さまからお預かりした大切なご預金を、地域内で資金を必要とするお客さまにご融資することにより、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、独自の商品・サービスの開発や各種相談会の開催など、質の高い金融サービスを提供し、地域の皆さまの利便性向上に努めています。

また、サークル活動やメセナ活動に取り組み、地域社会の文化的発展にも貢献していくよう努めています。

お客さまへのご融資

貸出金残高 1,474 億円

ちゅうしんは、お預かりした大切なご預金を小口・多数者利用の原則に立ち、地域の皆さまの健全な発展と地域社会繁栄のため積極的にご融資しています。

また、ちゅうしんは、地域の皆さまの幅広い資金ニーズにお応えできる商品の充実に努め、地域経済活性化及び生活福祉向上の役割を果たしてまいります。

貸出金の詳細はP.6をご覧ください　融資商品の詳細はP.26、27をご覧ください

お客さまの利便性向上

ちゅうしんは、新規の資金需要・金融円滑化のご支援や、お得な預金商品の提案など、お客さまへの積極的な還元に努めるとともに、ご高齢・お身体の不自由な方に安心してご利用いただけるよう、店舗設備などのハード面、接遇スキル向上のための職員教育などのハート面、サービス介助士・認知症サポーターの全店配備などのソフト面のトライアングルにより、利便性の向上を図っています。

取組みの詳細はP.18をご覧ください

お客さまへのご支援

ちゅうしんは、地域の事業者及び個人の方への安定した資金供給は、協同組織金融機関である信用金庫の最も重要な社会的使命であるとの考えのもと、お客さまの課題を十分に把握したうえで、その解決に向けて真摯に取り組んでまいります。

また、長年の信頼関係に基づく「顔の見える」関係を一層強化し、適切な金融サービスの提供に努めるとともに、お取引先企業の事業内容や成長可能性等を適切に評価し、ライフステージに応じたビジネス・コンサルティングを実践することで、お取引先企業の育成・成長を強力に後押しします。

取組みの詳細はP.15をご覧ください

地域への文化的貢献活動

ちゅうしんは、金融を通じた地域貢献に加え、企業の社会的責任を十分に認識し、深刻な環境及び社会的問題等の解決に積極的に関わりたいと考えています。

また、サークル活動やメセナ活動を通じて、地域の社会的・文化的発展にも寄与するなど、積極的な地域貢献に努めています。

取組みの詳細はP.20をご覧ください

お客

感動
金融サービ

信

お客さま
取り組

ちゅ

中日信

常勤役職
店舗数
(2019年

さま

ご融資以外の運用

有価証券運用残高 1,068 億円

預け金残高 563 億円

ちゅうしんは、お客さまのご預金を融資による運用のほかに、預け金や有価証券により運用しています。

運用のうち、預け金は主に信金中央金庫への定期性預け金としており、有価証券については、短期的な利益の追求は行わず、安全性・流動性を第一に地方債などの公共債のほか、格付けの高い債券を中心とした健全な資金運用を行っています。

運用の詳細はP.7をご覧ください

お客さまからのご預金

預積金残高 3,038 億円

ちゅうしんは、堅実な資産づくりのお役に立つ商品の充実に努め、地域の皆さまから信頼される安定した金融機関としての役割を果たしてまいります。

また、ちゅうしんは、お客さまの思いや善意がご預金等を通じて、環境保全や地域社会の諸問題の解決に寄与する商品等の取扱いに努めています。

預金の詳細はP.6をご覧ください　預金商品の詳細はP.25をご覧ください

を生む
スのご提供

頼

と共に考え
む活動

今期の決算

2018年度も金庫を挙げて業務の効率化に努めるとともに、貸出金残高増加や預け金・有価証券による健全な運用等により収益確保に努めました。

加えて、資産内容の健全性を高めるため厳格な自己査定に基づく引当を実施したうえで、協同組織金融機関として適正な収益を確保しています。

収益の詳細はP.5及びP.7をご覧ください

経常利益 489 百万円

当期純利益 353 百万円

自己資本比率 10.14 %

用金庫

員数:255人
:21店舗
3月末現在)

会員の皆さまからの出資金

出資総額 366 百万円

会員数 14,228 人

ちゅうしんは、多くの会員の皆さま方にご支援いただき、おかげをもちまして堅実で健全な経営をさせていただいています。

出資金の詳細はP.7をご覧ください

業績の概要

地域の皆さまのご支援により、ちゅうしんの業績は堅調に推移しています。
引続き、一層の経営体質の強化を図り、皆さまのご信頼に応えてまいります。

経営方針／対応すべき課題

2018年度は、経営3ヵ年計画「ちゅうしん『共創力』発揮2020」（計画期間:2018年度～2020年度）を策定し、「持続的に成長する力のある信用金庫」の実現に向けて事業活動を展開いたしました。

2019年度は、経営3ヵ年計画の中間年度として、地域の皆さまから“必要とされ、選ばれ続ける信用金庫”として、一段と「深化×進化（しんか）」できるよう、全職員が“底力”を発揮して活動してまいります。

経営3ヵ年計画「ちゅうしん『共創力』発揮2020」

基本テーマ
規模と特性の発揮により、地域の皆さまから「必要とされ、選ばれ続ける信用金庫」として、一段と「深化×進化」（しんか）する。

行動指針
一人ひとりが「底力」を発揮し、お客さまに「感動サービス」を提供する“Oneチーム”
（お客さまの幸せづくりを共感する“チームちゅうしん”を創る。）

基本方針

- 健全な財務体質を基にした収益構造変革による収益力の強化
- 基本の「き」を大切にした誠実な業務運営の徹底（コンプライアンス重視の風土醸成）
- ゼロリセットでの業務の見直しによる効率化の一層の推進
- 地域の社会的期待に応え得るCSR（社会的責任）に根ざした業務運営
- 金融プロフェッショナルの育成 誇りを持って働き得る職場の構築

【重点施策】

- お客さま本位の貸出姿勢に基づく、事業性（多様な業種への小口多数融資）・消費性（健全な生活資金）のバランスの良い積上げ貸出金ポートフォリオ構築による「資金運用収益」構成の変革
- 事業性評価・C-Biz（お客さまに役立つ知恵やアイデアを提供するビジネスコンサルティング活動）を通じた非価格競争力の強化と円滑な資金供給による適正なプライシング
- ビジネスセンターの開設（ワンストップ支援体制強化）
- 低金利・安定資金調達による資金調達費用構成の変革
- お客さまの幸せづくりをキーワードとしたお客さま本位の商品提案による適切な役務取引等利益確保
- 適切なリスクテイク・機動的な市場運用による収益確保
- 収益構造変革による自己資本強化
- マネーローンダリング及びテロ資金供与対策（AML/CFT）への適切な対応
- 各担当の役割と責任の明確化による「職務」の変革
- 若手・女性職員の活躍促進
- 様々な働き方を希望する者や有能な人財の積極活用
- ゼロリセットでの業務見直しによる生産性・効率化の向上 効率化推進によりお客さまとの対話時間を創出し、地域やお客さまの成長・発展に貢献
- フィンテックの積極活用の検討
- 基本の「き」の徹底・コンプライアンス重視の風土の一層の醸成・お客さま本位の行動の実践
- “やりがい”や“やる気”を出せる環境の一層の醸成

最近5年間の経営指標

（金額単位:百万円）

		2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
利益	経常収益	4,710	5,079	5,548	4,589	4,411
	業務純益	1,090	1,151	759	540	668
	コア業務純益	450	509	648	459	572
	経常利益	949	858	627	449	489
	当期純利益	756	646	501	249	353
残高	預金積金残高	281,473	286,782	294,859	300,345	303,894
	貸出金残高	125,831	127,625	133,481	139,344	147,416
	有価証券残高	88,116	95,266	102,524	99,179	106,865
	純資産額	12,341	13,756	12,630	12,627	13,302
	総資産額	296,393	303,108	310,644	315,443	319,077
出資金	出資総額	347	350	352	352	366
	出資総口数	695,348口	701,214口	704,149口	705,549口	732,090口
	会員数	13,359人	13,566人	13,892人	14,035人	14,228人
	出資に対する配当金（出資1口当たり）	30円	30円	20円	20円	20円
単体自己資本比率		10.62％	10.83％	10.93％	10.41％	10.14％
職員数		275人	268人	269人	266人	255人

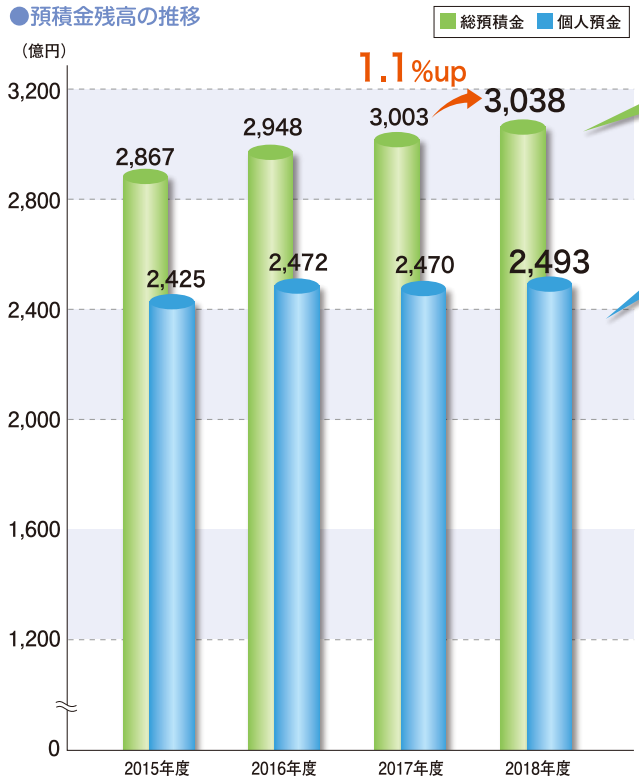
（注）「単体自己資本比率」は、信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当かどうかを判断するために金融庁長官が定める基準に係る算式に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準を採用しております。

2018年度の業績の概要

預金の状況について

地域の皆さまのご支援により、預積金残高は順調に増加しています。

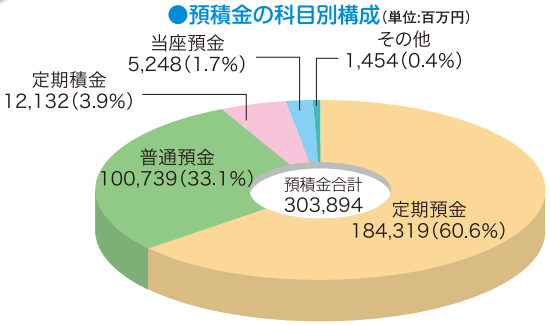
●預積金残高の推移



預積金残高 3,038億円
（前年度比35億円増加）

個人預金残高 2,493億円
（前年度比22億円増加）

●預積金の科目別構成(単位:百万円)



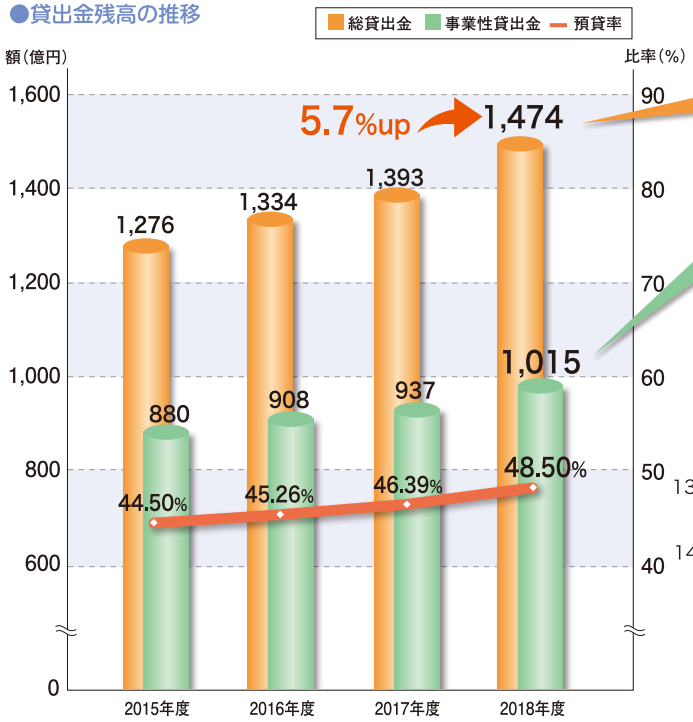
預積金は、「地域の皆さまからの信頼のバロメーター」といわれる個人の方の定期預金が中心の安定した構成となっています。

また、ちゅうしんは地域のお客さまの堅実な資産づくりのお手伝いをさせていただくため、お得な預金商品の開発やATMご利用手数料「無料」の継続、無料相談会の開催など、お客さまにご満足いただけるよう質の高い金融サービスのご提供に努めています。

貸出金の状況について

地域の皆さまの資金ニーズに幅広くお応えし、貸出金残高は順調に増加しています。

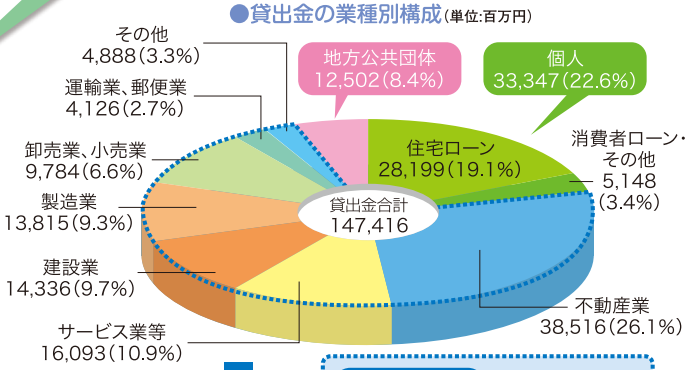
●貸出金残高の推移

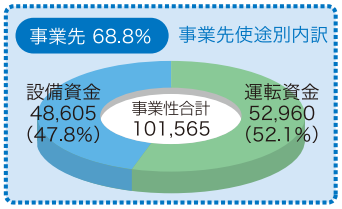


貸出金残高 1,474億円
（前年度比80億円増加）

事業性貸出金残高 1,015億円
（前年度比78億円増加）

●貸出金の業種別構成(単位:百万円)





ちゅうしんでは、事業性のお取引先に対する創業支援や経営安定化に向けた資金需要に積極的にお応えするとともに、個人のお取引先に対しては、資産形成や子育て・教育資金などのお役に立つ商品のご提供など、地域の皆さまの幅広い資金ニーズにお応えできるよう努めています。

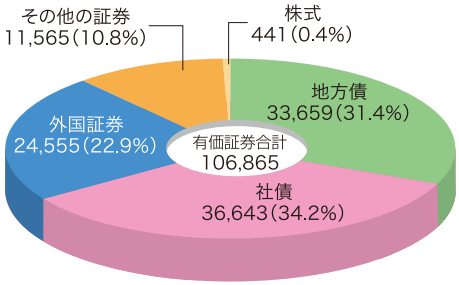
業績の概要

有価証券の状況について

安全性･流動性を第一に収益性を考慮した資金運用を行っています。

2018年度も不安定な市場環境ではありましたが、ちゅうしんは、市場運用利息収入の確保による収益性を考慮しつつも、安全性と流動性を第一とした運用に努めており、そのため保有する有価証券は、格付けの高い債券を中心に、健全な運用対象に充てております。

●有価証券の構成(単位:百万円)



収益の状況について

おかげさまで、適正な収益を確保しています。

2018年度も業務効率化に努めるとともに、良質な貸出資産の増強や健全な預け金、有価証券運用などにより収益確保を図りましたところ、業務純益は668百万円、本業の利益を示すコア業務純益は572百万円となり、適正な収益を確保することができました。

また、貸出金など資産内容の健全性を高めるため厳格な自己査定に基づく適正な引当を実施するなど財務体質の強化に努め、それらの結果、当期純利益は353百万円となりました。

利益の状況 (単位:百万円)

	2018年度
業務純益	668
コア業務純益	572
経常利益	489
当期純利益	353

コア業務純益ってなに?

ちゅうしんの本来業務(資金の運用･調達やサービスの提供など)から得られた利益を表すものです。

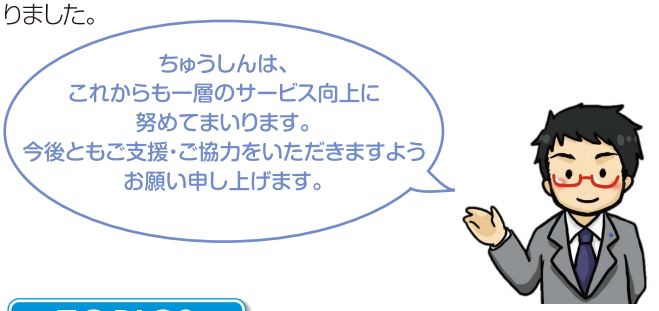
コア業務純益は業務純益に一般貸倒引当金繰入額を加え、有価証券関係の売買等損益を除いたものです。

出資金と会員数

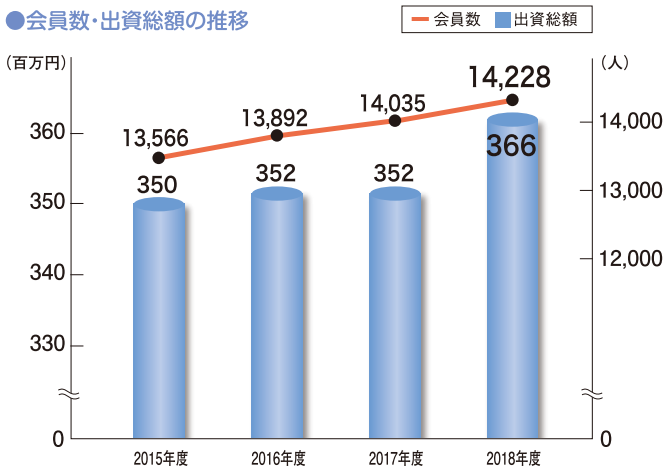
多くの会員の皆さまにご支援をいただいています。

2018年度の出資総額は、前期比13,270千円増加し、366,045千円となりました。

また、会員数は前期比193人増加し、14,228人となりました。



●会員数･出資総額の推移



TOPICS

●「みどりいっぱい!定期預金」のお取扱い(2018.6.13~2018.8.31)

“緑に包まれた豊かな街づくり”のお役に立てるようお取扱いしました。

この商品は、通常の定期預金の店頭表示金利に金利を上乗せするとともに、お預入れ残高に応じて、当金庫から所定額を拠出して環境保全団体等に寄付させていただく仕組みです。多くのお客さまにご賛同いただき、ありがとうございました。

●「しんきんバンキングアプリ」のお取扱い(2019.6.3)

アプリのアイコン

ちゅうしんでは、スマートフォンアプリで口座残高や入出金明細を手軽に確認いただける「しんきんバンキングアプリサービス」のお取扱いを開始しました。

ご利用料金は無料で、キャッシュカードをお持ちの方やインターネットバンキングをご利用のお客さまにご利用いただけます。ご利用方法等については、お取引店にお問い合わせください。

※アプリのダウンロードおよび利用の際の通信料等はお客さまのご負担となります。

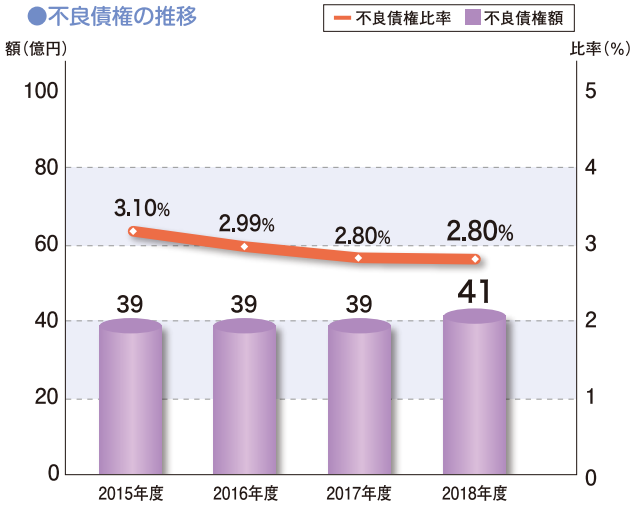
●経営力向上積金のお取扱い

ちゅうしんでは、お取引先企業の成長のお役に立てるよう、「経営力向上積金」をお取扱いしています。この商品は、当金庫で「プレミアムサポートサービス」をご契約されている企業の皆さまに対して金利を上乗せさせていただくとともに、ご希望に応じて、経営診断レポートを提供させていただくものです。

不良債権の状況

不良債権比率は、2.80%と低い水準です。厳しい経済環境が続くなか、ちゅうしんは、地域金融の円滑化に積極的に取り組んでいます。

●不良債権の推移



(注)不良債権比率については、小数点第3位以下を四捨五入により表示しております。

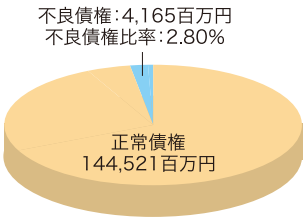
ちゅうしんは、経営状態が厳しくなったお取引先のうち、経営改善に真剣に取り組まれる先には、経営改善策のご相談やご融資条件の緩和など、経営再建のご支援を積極的に行っています。

不良債権には、こうしたご支援中の債権も含まれています。

不良債権に対する備えは万全です。

不良債権は、そのまま損失につながるものではありません。

不良債権には担保や保証等により保全されている債権が30億円、また貸倒引当金を5億円計上しています。さらに、自己資本のうち利益剰余金が118億円ありますので、不良債権に対する備えは万全な状況にあります。



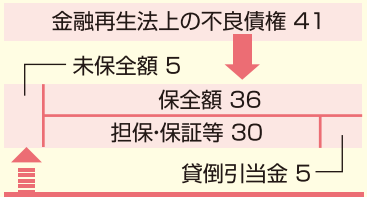
リスク管理債権の状況

(単位:百万円)

区　分	2017年度残高	2018年度 残高(A)	担保・保証等(B)	貸倒引当金(C)	保全率(B+C)/(A)
破綻先債権	355	128	7	120	100.00%
延滞債権	3,280	3,281	2,667	425	94.25%
3ヵ月以上延滞債権	22	22	22	−	100.00%
貸出条件緩和債権	250	729	363	37	54.94%
リスク管理債権　合計	3,909	4,162	3,060	584	87.57%

(注)1.「破綻先債権」等の残高は、担保処分による回収見込額、保証による回収が可能と認められる額や既に引当ている個別貸倒引当金を控除する前の金額であり、すべてが損失となるものではありません。
2. 担保・保証等(B)は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額および保証等による回収が可能と認められる額の合計額です。
3. 貸倒引当金(C)は、「破綻先債権」「延滞債権」に対して計上している個別貸倒引当金、及び「3ヵ月以上延滞債権」「貸出条件緩和債権」に対して計上している一般貸倒引当金です。
4. 保全率は、リスク管理債権の区分ごとの残高に対し、担保・保証等、貸倒引当金を設定している割合です。

不良債権の保全状況(イメージ図) (単位:億円)



金融再生法開示債権の状況

(単位:百万円)

区　分	2017年度開示残高	2018年度 開示残高(A)	保全額(B)	担保・保証等による回収見込額(C)	貸倒引当金(D)	保全率(%)(B)/(A)	引当率(%)(D)/(A-C)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	907	600	600	242	357	100.00%	100.00%
危険債権	2,731	2,813	2,624	2,435	188	93.29%	50.00%
要管理債権	272	751	423	385	37	56.29%	10.26%
金融再生法上の不良債権　合計(E)	3,912	4,165	3,647	3,063	584	87.58%	53.04%
正常債権	135,654	144,521					
総与信(F)	139,566	148,686					
総与信に占める割合(%)(E/F)	2.80	2.80					

(注)「金融再生法上の不良債権」における「貸倒引当金」には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。

●資産査定について

当金庫では、貸出金の厳格な自己査定(ご融資先の財務状況などから返済能力を判定(債務者区分)し、各々の債権の回収または価値の毀損の危険性の度合いに応じ分類・区分すること)を実施し、必要な保全措置を講ずるなど適正な処理を行っています。

不良債権の開示方法には、信用金庫法に基づく「リスク管理債権」と金融再生法に基づく「金融再生法開示債権」の2種類があります。

「リスク管理債権」の対象資産は貸出金のみですが、「金融再生法開示債権」の対象資産は貸出金以外の債務保証見返なども含めた総与信です。

自己査定		リスク管理債権		金融再生法開示債権	
破綻先	法的・形式的に経営破綻の事実が発生している先	破綻先債権	自己査定における「破綻先」	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	自己査定における「破綻先」「実質破綻先」
実質破綻先	実質的に経営破綻の状況に陥っている先	延滞債権	自己査定における「実質破綻先」「破綻懸念先」		
破綻懸念先	事業は継続しているものの、今後、経営破綻に陥る可能性がある先			危険債権	自己査定における「破綻懸念先」
要注意先	業況が低調ないし不安定な先、または財務内容に問題があるなど今後の管理に注意を要する先	3ヵ月以上延滞債権 条件緩和債権		要管理債権	自己査定における「要注意先」の債権のうち、「3ヵ月以上延滞債権」および「貸出条件緩和債権」
正常先	業況が良好であり、かつ、財務内容にも問題がない先			正常債権	自己査定における「正常先」、要管理債権以外の「要注意先」の債権

自己資本の充実の状況

ちゅうしんの自己資本比率は10.14%であり、国内基準で定められた4%の2.5倍を超える高い水準にあります。

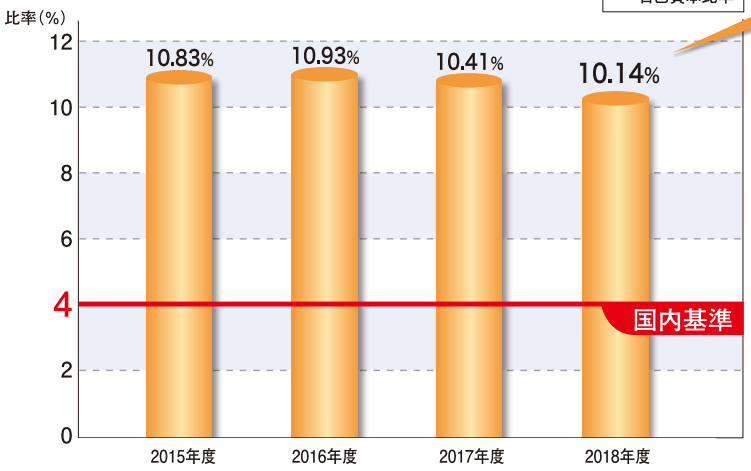
自己資本比率の概要

金融機関の「安全性」や「健全性」を示す重要な経営指標に、自己資本比率があります。

ちゅうしんは、協同組織金融機関として適正な収益確保による利益剰余金の積上げや資産内容の良化に取り組み、自己資本比率は高い水準を維持しています。

また、経営体力といわれる自己資本額も安定して増加しています。

●自己資本比率の推移（単体）



自己資本比率は
基準の2.5倍を超える高い水準です。

●自己資本比率及び所要自己資本額の状況　（単位:百万円）

	2018年度
コア資本に係る基礎項目の額（イ）	12,353
コア資本に係る調整項目の額（ロ）	31
自己資本の額（（イ）－（ロ））（ハ）	12,322
信用リスク・アセットの額の合計額	114,457
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	6,991
リスク・アセット等の額の合計額（ニ）	121,449
自己資本比率（（ハ）／（ニ））	10.14%
信用リスクに対する所要自己資本額	4,578
オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本額	279
単体総所要自己資本額	4,857

（注）所要自己資本額は、各項目の「リスク・アセット額」に4%を乗じて算出しております。

●自己資本額の推移（単体）

適正な収益確保により、自己資本額も
安定して増加しています。

$$\text{自己資本比率（10.14%）} = \frac{\text{自己資本額　12,322百万円}}{\text{信用リスク・アセット（114,457百万円）} + \text{オペレーショナル・リスク相当額÷8%（6,991百万円）}}$$

自己資本額：出資金、利益準備金、諸積立金等と貸倒引当金等の一部を加えたものです。

リスク・アセット：貸出金、有価証券などの資産にリスク・ウェイト（リスクに応じた掛目）を乗じて算出した資産の合計額です。

（注）自己資本比率の算出は円単位で計算しています。

●自己資本比率について

自己資本比率とは、総資産（リスク・アセット）に対する自己資本の割合のことで、金融機関の経営の健全性・安全性を示す代表的な指標です。

自己資本は普通出資に係る会員勘定の額（出資金、利益剰余金）と自己資本に算入可能な引当金の額（一般貸倒引当金）で構成され、総資産（リスク・アセット）は、貸出金や有価証券などの資産金額にリスク・ウェイト（資産ごとの信用リスクの度合いに応じて定められた掛け目）を乗じて算出された額とオペレーショナル・リスク相当額を8%で割って得た額の合計です。

この自己資本比率の水準により金融機関の経営を規制する制度が早期是正措置制度で、海外で営業している金融機関は国際統一基準で8%、国内のみの営業をしている信用金庫等の金融機関は国内基準で4%以上が必要とされています。これらの基準に満たない場合は水準に応じて業務改善や業務停止命令等の早期是正措置が発動されます。

ちゅうしんは、市場金利環境により変化する資産や負債が有する金利リスクを適切に計測し、健全性の維持に向けたリスク･コントロールを行っています。

金利リスクの状況

自己資本比率規制第3の柱 定量的な開示「金利リスクに関する事項」

IRRBB1:金利リスク

（単位:百万円）

項番		イ	ロ
		△EVE	
		当期末	前期末
1	上方パラレルシフト	5,033	
2	下方パラレルシフト	0	
3	スティープ化	4,351	
4	フラット化		
5	短期金利上昇		
6	短期金利低下		
7	最大値	5,033	
		ホ	ヘ
		当期末	前期末
8	自己資本の額	12,322	

（注）「金利リスクに関する事項」については、平成31年金融庁告示第3項（2019年2月18日）による改正を受け、2019年3月末から金利リスクの定義と計測方法等が変更になりました。このため、開示初年度につき、当期末分のみを開示しております。なお、昨年開示した旧基準による「金利リスクに関して内部管理上使用した金利ショックに対する損益･経済価値の増減額」（2017年度）は、2,297百万円であります。この算出に使用した金利ショックは、旧アウトライヤー基準に係るパーセンタイル値であり、当期末の△EVEとは計測定義等が異なります。このため、両者の差異が金利リスク量の増減を示すものではありません。

リスク管理の方針及び手続きの概要

○リスク管理及び計測の対象とする金利リスクの考え方及び範囲に関する説明

金利リスクとは金利変動に伴い損失を被るリスクで、資産と負債の金利または期間のミスマッチが存在している中で市場金利が変動することにより、資産価値の変動や将来の利益の低下等の損失を被るリスクを指します。当金庫では、金利リスクを重要なリスクの一つとして認識し、管理しています。

○リスク管理及びリスク削減の方針に関する説明

当金庫では、統合的リスク管理における各種リスクの一つとして、バランスシート全体の金利感応資産･負債を対象として金利リスクを管理しています。具体的にはALM委員会で協議･検討するとともに、定期的に理事会等経営陣へ報告、統合的リスク管理態勢の整備等に努め、適切な金利リスクコントロールを図っています。

○金利リスク計測の頻度

月次（前月末基準）

○ヘッジ等金利リスクの削減手法

デリバティブ取引（国債先物や金利スワップ取引等）などによる金利リスクの削減は行っていません。

金利リスク算定手法の概要

○開示告示に基づく定量的開示の対象となるΔEVE及び当金庫がこれに追加して自ら開示を行う金利リスクに関する事項

流動性預金に割り当てられた金利改定の平均満期	5.56年
流動性預金に割り当てられた最長の金利改定満期	10年
流動性預金への満期の割当て方法（コア預金モデル等）及びその前提	明確な金利改定間隔がなく預金者の要求によって随時払い出される流動性預金のうち、引出されることなく長期間金融機関に滞留する預金をコア預金と定義しています。当金庫では、過去の流動性預金残高の推移や市中金利に対する当金庫預金金利の追随率等を考慮した内部モデルにより要求払預金の実質的な滞留期間を算出し、銀行勘定の金利リスク量を計算しています。なお、モデルの推計値については、バックテスト等による検証を行っています。
固定金利貸出の期限前返済や定期預金の早期解約に関する前提	金融庁が定める保守的な前提を採用しています。
複数の通貨の集計方法及びその前提	通貨毎に算出した金利リスクの正値のみを単純合算することとし、通貨間の相関は考慮していません。
スプレッドに関する前提（計算にあたって割引金利やキャッシュフローに含めるか否か等）	預貸金にはスプレッドを含めず、有価証券には含めて算出しています。
内部モデルの使用等、ΔEVEに重大な影響を及ぼすその他の前提	内部モデルはコア預金以外考慮していません。
前事業年度末の開示からの変動に関する説明	当期から計測を開始しているため、前期は計測していません。
計測値の解釈や重要性に関するその他の説明	当金庫の自己資本額に対するΔEVEの比率は20%を上回る水準となっていますが、金利リスクが顕在化した場合においても、当金庫の自己資本額は国内基準金融機関に必要とされる自己資本比率4%を維持する最低所要自己資本額を上回る十分な余裕額を確保しているものと認識しています。

○当金庫が、自己資本の充実度の評価、ストレス･テスト、リスク管理、収益管理、経営上の判断その他の目的で、開示告示に基づく定量的開示の対象となるΔEVE以外の金利リスクを計測している場合における、当該金利リスクに関する事項

当金庫では、有価証券の金利リスクをVaRにより管理しており、そのリスク量に上限枠を設定しています。具体的には、有価証券のVaR（保有期間3ヵ月、観測期間5年、信頼水準99%）に基づく市場リスク量に対し、リスク限度額を設定し管理することで健全性の確保に努めています。市場取引については、VaRに基づく市場リスク量の管理に加え、100BPVや残高によるポジション枠、損失限度額等も設定しており、運用方針については常に見直すことができるリスク管理態勢となっています。

また、当金庫では、自己資本の充実度の評価やストレス･テストの実施にあたり、過去の事例やシナリオに基づく金利変動による影響等を定期的に検証しています。

用語説明

金利ショック

金利の変化幅のことです。上下100ベーシス･ポイント（1%）の平行移動（パラレルシフト）等の算出方法があります。

ΔEVE（Economic Value of Equity）

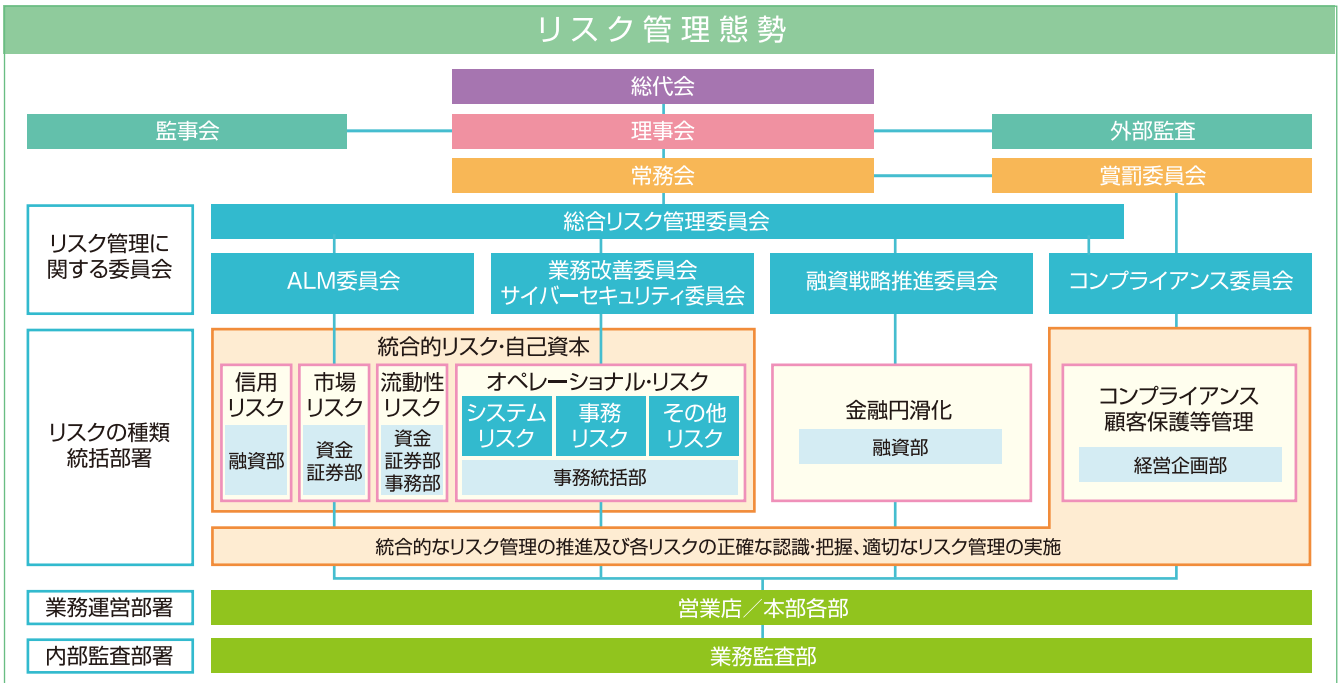
金利ショックに対する経済価値の減少額として計算され開示告示に定められた金利ショックシナリオによって計算されるものをいいます。

自己資本の充実の状況詳細については、別冊資料編「自己資本比率規制第3の柱による開示事項」P13をご覧下さい。

リスク管理・法令等遵守態勢

リスク管理態勢について

ちゅうしんは、お客さまの多様化するニーズにお応えしつつ、経営の健全性を確保していくために、リスク管理の基本方針を定め、リスク毎の委員会を設置するとともに、それらを統一化する統合的な管理態勢を構築するなど、その機能強化を図っています。



リスク管理強化への取組み

金融のグローバル化の進展や金融技術の革新などを背景に、金融機関が直面するリスクは多様化・複雑化しており、リスク管理の重要性が一層高まっています。

このような環境の中、ちゅうしんは、リスク管理を経営の最重要課題の一つとして認識し、各種リスクを管理するための基本方針を定め、各種委員会にてその管理状況を確認・討議のうえ理事会に報告することとしており、理事会は所管部に対して適時・適切に対応を指示するなどして、リスク管理の高度化を図っています。

今後も、ちゅうしんは、リスク管理態勢の充実・強化に取り組み、健全で効率的な経営の実現に努めてまいります。

信用リスク

信用リスクとは、取引先の財務状況の悪化などにより、当金庫の資産の価値が減少ないし消失し、損失を受けるリスクをいいます。

ちゅうしんは、与信が特定先や一定業種に偏らないバランスのとれた適切なポートフォリオの構築に努めるとともに、自己査定・法人格付・担保評価等のシステムにより、資産の健全性の維持・向上を図っています。

また、外部審査研修への職員派遣など人材育成の面からもレベルアップを図り、審査態勢の一層の強化に努めています。

市場リスク

市場リスクとは、金利・有価証券の価格・為替等の動きによって保有する資産の価値が変動することによって、損失を受けるリスクのことです。

ちゅうしんは、金利変動リスクを中心としたリスク管理を実施し、運用（貸出・余裕資金）、調達（預金）、及び損益を一元的に管理し、適正かつ安定的な収益を確保するよう努めています。

流動性リスク

流動性リスクとは、予期せぬ資金の流出や市場の混乱等により、通常よりコストの高い資金調達を余儀なくされることにより、損失を受けるリスクのことです。

ちゅうしんは、資金の運用、調達所要額を常に把握し、資金不足や高コスト調達が発生しないように資金繰り面に万全を期しています。

システムリスク

システムリスクとは、コンピュータ・システムの障害・誤作動・システムの不備及びコンピュータの不正使用等により損失を受けるリスクのことです。

ちゅうしんは、万一のコンピュータ・システムのダウンや誤作動に対しても、速やかな復旧ができるよう日頃より緊急対策に万全を図っているほか、定期的にシステムリスク評価を実施しています。

また、サイバーセキュリティ管理規程を制定のうえ対応する委員会を設置し、定期的に演習等を実施のうえ、態勢整備に努めています。

事務リスク

事務リスクとは、事務上のミスや不正行為により損失を受けるリスクのことです。

ちゅうしんは、諸規定・マニュアルに基づく正確な事務処理に努めているほか、事務連絡会議や事務指導及び研修の実施により、事務取扱いのレベルアップを図っております。

さらに、部店内自主検査や業務監査部の内部監査実施により、不正防止に取り組む一方、事務処理の不備の改善や事務ミス防止及び事務処理能力の向上に努めています。

その他のリスク

その他のリスクとは、法務リスク、人的リスク、災害や風評リスクなど、システムリスク・事務リスク以外で損失を受けるリスクのことです。

ちゅうしんは、さまざまなリスクに備えるため、リスク管理の諸規定や危機管理計画書を整備するなど、万一の場合にも速やかな対応を図ることができるよう努めています。

コンプライアンス（法令等遵守）の態勢について

ちゅうしんは、お客さまから真に“信頼される金融機関”となるため、コンプライアンス（法令等遵守）の態勢を整備し、役職員に周知徹底することにより、高い倫理観とコンプライアンスを重視する企業風土の確立を図っています。

コンプライアンス態勢

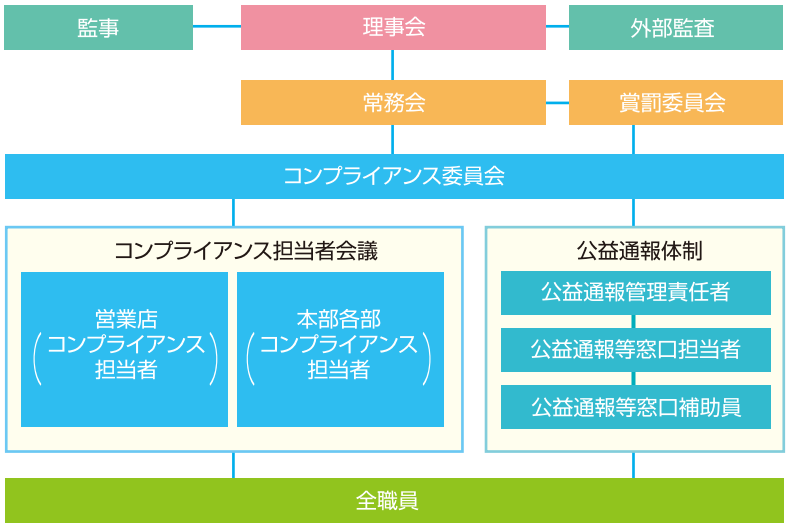
コンプライアンス重視の取組み

ちゅうしんは、コンプライアンスを経営の最重要課題として位置づけ、経営企画部が統括部門としての機能を果たすほか「コンプライアンス委員会」を定期的に開催し、コンプライアンスの強化を図っています。

また、コンプライアンス・プログラムの実践やコンプライアンス・マニュアルの活用により、コンプライアンス重視の姿勢を役職員に徹底しています。

万一、法令等違反が発見された場合、諸規定で定める報告により、直ちに本部関係部に連絡し、委員会等を開催、その対策や改善策の検討を図ることとしています。

また、職員相互の牽制機能の向上及び情報の早期把握によるコンプライアンス違反の自律的解決を目的として、公益通報体制を整備し、違反に対する責任についても「就業規則」などにより厳しく対応しています。



コンプライアンス・マニュアル

コンプライアンスに係る基本方針や遵守基準をはじめ、「信用金庫行動綱領」や具体的な行動規範等を網羅した「コンプライアンス・マニュアル」を、全職員に配布しているほか、同マニュアルは随時最新なものへ見直しを図っています。

役職員への周知徹底、啓蒙活動

役職員にコンプライアンス重視の姿勢を徹底するため、外部講師による研修会の実施、本部各部や各営業店に配置したコンプライアンス担当者を中心とした部店内研修の実施、通信教育や検定試験制度の導入などコンプライアンス教育の充実を図っています。

コンプライアンス・プログラム

諸規定の整備、内部統制の実施計画、職員の研修計画などのコンプライアンスを実現させるための具体的な実践計画書である「コンプライアンス・プログラム」は、毎年度更新し、コンプライアンス管理態勢の強化を図っています。

マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策の強化

金融庁から公表された「マネー・ローンダリング及びテロ資金供与防止（AML／CFT）に関するガイドライン」を踏まえ、「顧客受入に関する方針」及び「マネー・ローンダリング及びテロ資金供与防止対策マニュアル」等を定め、管理態勢の強化を図っています。

反社会的勢力の排除に向けた取組み

ちゅうしんは、政府から公表された「企業が反社会的勢力による被害を防止するための指針」等を踏まえ、反社会的勢力との取引の停止や解約に関する条項を預金規定、貸金庫規定及び融資関連の契約書等に導入しています。

今後も、ちゅうしんは、反社会的勢力との取引防止・関係遮断のための取組みを積極的に行ってまいりますので、お客さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

反社会的勢力に対応する基本方針

私ども中日信用金庫は、社会の秩序や安全に脅威を与え、健全な経済・社会の発展を妨げる反社会的勢力との関係を遮断するため、以下のとおり「反社会的勢力に対応する基本方針」を定め、これを遵守します。

1. 当金庫は、反社会的勢力との取引を含めた関係を遮断し、不当要求に対しては断固として拒絶します。
2. 当金庫は、反社会的勢力による不当要求に対し、職員の安全を確保しつつ組織として対応し、迅速な問題解決に努めます。
3. 当金庫は、反社会的勢力に対して資金提供、不適切・異例な取引および便宜供与は行いません。
4. 当金庫は、反社会的勢力による不当要求に備えて、平素から警察、暴力追放センター、弁護士などの外部専門機関と密接な連携関係を構築します。
5. 当金庫は、反社会的勢力による不当要求に対しては、民事と刑事の両面から法的対抗処置を講じる等、断固たる態度で対応します。

顧客保護等管理態勢について

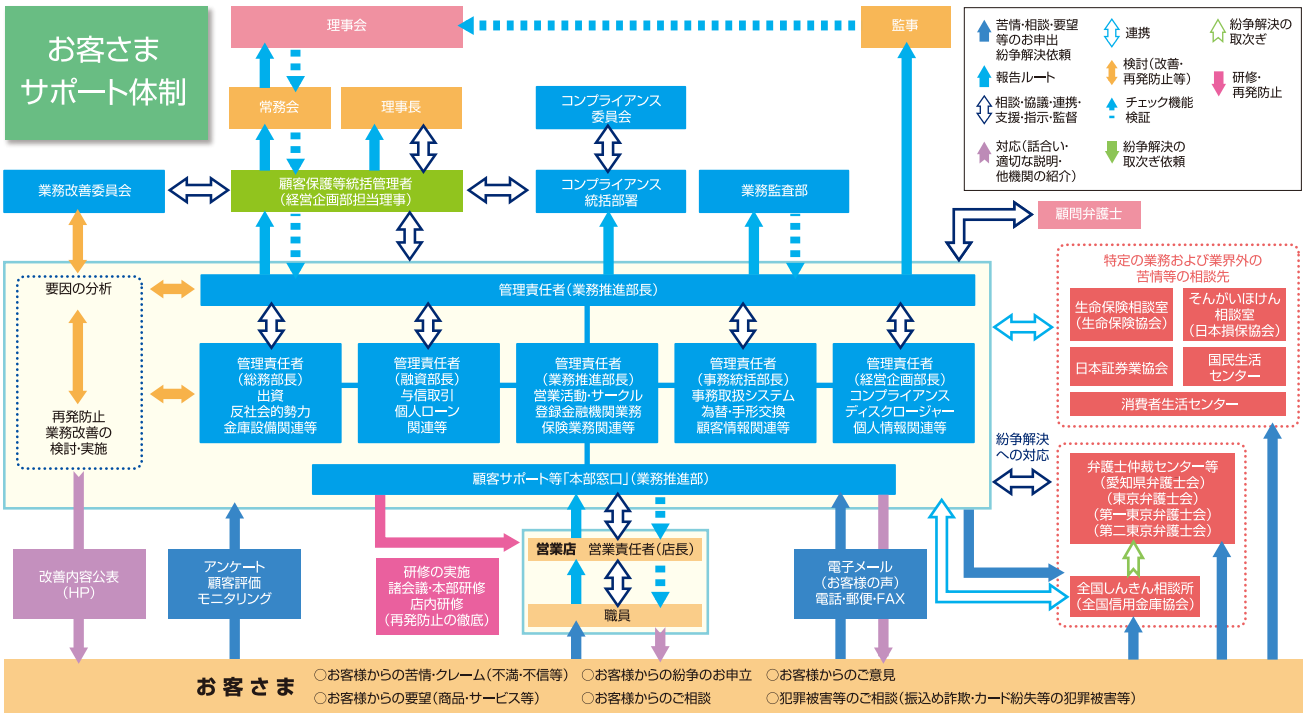
ちゅうしんは、お客さまの保護及び利便性の向上は、金庫業務の健全かつ適切な運営に欠くことのできないものであるとの認識のもと、態勢の整備、確立を図り信頼性の向上に努めています。

お客さまへの説明態勢

ちゅうしんでは、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を制定し、「お客さま本位」の業務運営を徹底しています。
さらに、その実効性確保のため、研修会や勉強会を開催するとともに内部監査を実施しています。

顧客サポート態勢

お客さまからのお問い合わせ、ご相談、ご要望及び苦情など、お客さまからのさまざまなご意見を業務の改善につなげるため、「顧客サポート等対応窓口」を設置しています。



顧客情報管理態勢

顧客情報の管理の適切性を確保するために「情報資産保護基本方針（セキュリティポリシー）」、「顧客情報管理規程」、「個人情報の保護と利用に関する規程」を制定し、顧客情報の適切な管理・保護を図っています。

外部委託管理態勢

ちゅうしんの業務を外部委託する場合にも、顧客情報保護の観点から、その委託先の管理を適切に行うために「個人情報の外部委託に関する管理マニュアル」を制定し、外部委託先の管理・監督を行っています。

利益相反管理態勢

ちゅうしんは、お客さまとの取引にあたり、「利益相反管理方針」に基づき、お客さまの利益が不当に害されるおそれのある取引を適切に管理し、お客さまの利益を保護することにより、お客さまからの信頼の向上を図っています。

苦情処理措置・紛争解決措置（金融ADR制度への対応）

ちゅうしんは、金融ADR制度を踏まえ、お客さまからの相談・苦情・紛争等（以下「苦情等」といいます。）のお申し出に迅速・公平かつ適切に対応するため、内部管理態勢を整備し、お客さまに対する信頼性の向上に努めています。

〔苦情処理措置〕
当金庫は、お客さまからの苦情等のお申し出に公平かつ適切に対応するため業務運営態勢・内部規則を整備し、その内容をホームページ等で公表しています。
苦情等は、当金庫営業日（9時～17時）に営業店（電話番号は最終ページ「店舗一覧」参照）または本部受付・業務推進部（電話052-913-1153）にお申し出ください。

〔紛争解決措置〕
当金庫は、紛争解決のため、当金庫営業日に上記の当金庫本部受付または全国しんきん相談所（9時～17時、電話03-3517-5825）にお申し出があれば、愛知県弁護士会（電話052-203-1777）、東京弁護士会（電話03-3581-0031）、第一東京弁護士会（電話03-3595-8588）、第二東京弁護士会（電話03-3581-2249）の仲裁センター等にお取次ぎいたします。また、お客さまから各弁護士会に直接お申し出いただくことも可能です。
なお、前記弁護士会の仲裁センター等は、東京都以外の各地のお客さまにもご利用いただけます。その際には、お客さまのアクセスに便利な東京以外の弁護士会に案件を移す方法（移管調停）があります。ご利用いただける弁護士会につきましては、弁護士会、全国しんきん相談所、当金庫本部受付にお尋ねください。

危機管理等への対応について

ちゅうしんは、大規模災害等の危機発生時におきましても、適切に業務継続できるよう「業務継続計画（BCP）」を策定するとともに、災害発生時を想定した訓練等を実施し、職員の危機対応能力の向上に努めています。

●現金送付訓練(2019.2.18)

オンライン障害等発生時を想定し、営業店への現金送付訓練を実施しました。

●BCP訓練(2019.2.18)

大規模災害等の発生を想定した危機管理対応訓練を定期的に実施しています。

犯罪被害防止への対応について

ちゅうしんは、多様化･巧妙化する金融犯罪からお客さまをお守りするため、対策強化に努めています。

●振り込め詐欺被害防止キャンペーン実施(2018.12.14)

ちゅうしんは、愛知県北警察署と連携し、振り込め詐欺被害防止キャンペーンを実施しました。

当日は、一日警察官に任命された女性職員が警察官とともに、ご来店されたお客さまに「振り込め詐欺」等の被害に遭われないよう声掛けを行いました。

●感謝状の授与(2018.9.20)

ちゅうしんでは、金融犯罪の未然防止に向けて窓口での声掛け等対策強化に努めておりましたところ、名古屋空港前支店において、振り込め詐欺を未然に防止できたとして、愛知県警より感謝状が授与されました。

今後も、ちゅうしんは、犯罪被害防止に向けた取組み強化に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。

●「振り込め詐欺撃退講座」の開催

ちゅうしんでは、お客さまが振り込め詐欺や架空請求詐欺等の被害に遭われないよう、対策強化に努めています。

清須市商工会主催の「まちゼミ　in　きよす(2018.10.16)」では、「振り込め詐欺撃退講座」を開講し、被害防止への注意喚起を行いました。金融犯罪はますます多様化･巧妙化していますので、お客さまにおかれましても、くれぐれもご注意ください。

お客さま満足度アンケート調査について

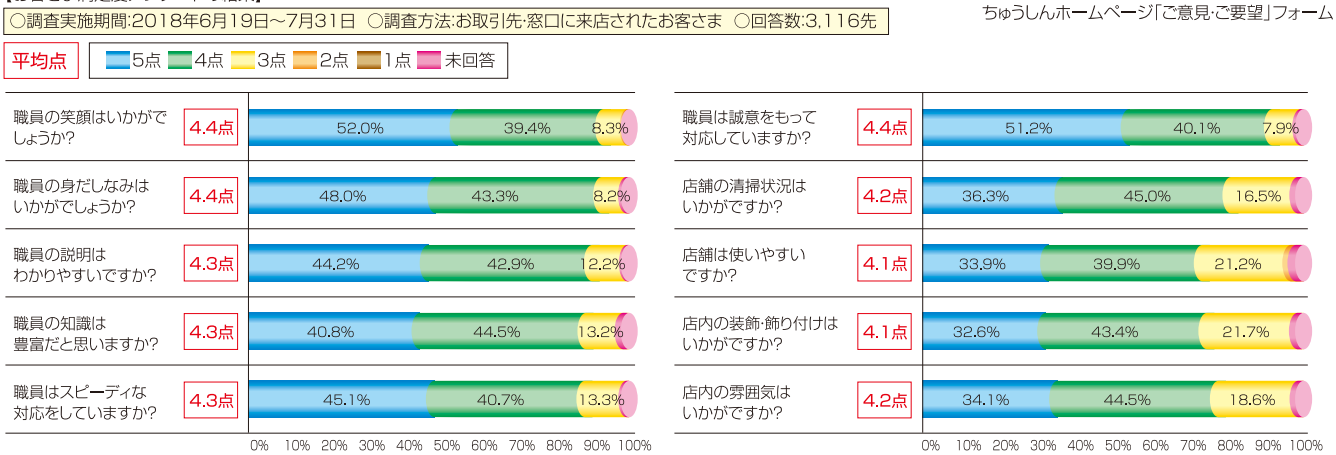
ちゅうしんは、職員の身だしなみやご説明などの対応、店舗の雰囲気や利便性等の満足度の点数をアンケートにより定期的に調査させていただき、サービスの品質向上に努めています。

また、ちゅうしんは、お客さまからの苦情やご意見･ご要望等に迅速に対応させていただくとともに、不手際があった場合の再発防止の徹底や業務の改善を進めていますので、お気づきの点がございましたら、ちゅうしんのホームページ「ご意見･ご要望」までお知らせください。

ちゅうしんホームページ「ご意見･ご要望」フォーム

【お客さま満足度アンケートの結果】

○調査実施期間:2018年6月19日～7月31日　○調査方法:お取引先･窓口に来店されたお客さま　○回答数:3,116先



※アンケート調査の結果･ご意見等に対し改善した事項は、ちゅうしんホームページ「ご意見･ご要望～ちゅうしんの対応～」で公表しています。

地域金融円滑化への取組み

業務運営の方針

ちゅうしんは、お客さまお一人おひとりとの関係を大切にしたいと考えています。

効率性や利益性のみを追求する業務活動を慎み、お客さまと「安心と安定」の関係を築くために、地道で継続的な業務活動を展開しています。

ちゅうしんの勧誘方針

当金庫は、「金融商品の販売等に関する法律」に基づき、金融商品の販売等に際しては、次の事項を遵守し、勧誘の適正の確保を図ることとします。

1. 勧誘にあたっては、お客さまのご意思とお立場を尊重いたします。
2. 当金庫は、お客さまの知識、経験、財産の状況及び当該金融商品の販売に係る契約を締結する目的に照らして、適正な情報の提供と商品説明をいたします。
3. 金融商品の選択･購入は、お客さまご自身の判断によってお決めいただきます。その際、当金庫は、お客さまに適正な判断をしていただくために、当該金融商品の重要事項について説明をいたします。
4. 当金庫は、誠実･公正な勧誘を心掛け、お客さまに対し事実と異なる説明をしたり、誤解を招くことのないよう、研修等を通じて役職員の知識の向上に努めます。
5. 店舗内での勧誘については所定の営業時間内、訪問･電話による勧誘については9:00から20:00までといたします。ただし、事前にお客さまからのご了解をいただいている場合を除きます。
6. 金融商品の販売等に係る勧誘について、ご意見やお気づきの点等がございましたら、お近くの窓口までお問い合わせください。

態勢の整備

ちゅうしんは、質の高い金融サービスが提供できるよう、人財育成に努めるとともに、外部機関等との連携強化により、態勢整備を図っています（当金庫では、「人」を重要な財産と考えていることから、「人材」を「人財」と表示しています）。

●融資に強い人財育成

日頃の営業活動の中でお客さまのお役に立った優良な事例を発表する「活動事例発表会」や、若手営業担当者が自主的に特定の業種の特徴や業界構造などを研究する「業種別研究会」などを開催しています。

活動事例や研究成果は休日に発表することにより職員間で共有しています。

●明るく親切な窓口づくり

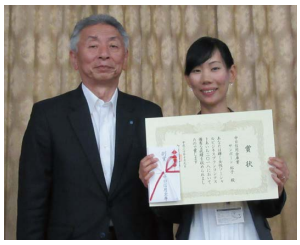
お客さまの生活設計や資産形成のお役に立てるよう、内勤職員による自己啓発型の勉強会やロールプレイングによる研修を実施しています。

お客さまへ自信を持って商品やサービスを提供するための知識や、好感度の高い接客ができるよう職員の能力向上に努めています。

●女性の活躍を応援しています

ちゅうしんは、女性の活躍を積極的に後押ししていくため、愛知県主催の「輝く女性ソーシャルビジネスプランコンテストあいち2018」に協賛し、「中日信用金庫賞」を贈呈しました。(2018.10.9)

今後も、ちゅうしんは、国や地方公共団体等と連携し、地域の新たな起業や顧客の創出等に向け、女性が活躍できる地域づくりやソーシャルビジネスのご支援に積極的に取り組んでまいります。



地域金融円滑化への方針

中小企業金融円滑化法の期限到来後につきましても、ちゅうしんは、これまでと変わることなく、お客様の課題解決に向け、以下のように取組んでまいります。

地域金融円滑化のための基本方針

1.取組み方針

①お客さまからの資金需要やご融資条件の変更等のお申込みがあった場合は、これまでと同様に、お客さまの抱えている問題等を十分に把握したうえで、その解決に向けて真摯に取組みます。

②お客さまとの「お顔の見える」関係を一層強化し、これまでと同様に、適切な金融サービスのご提供をはじめ、コンサルティング機能をより一層発揮して、お客さまの経営課題に応じた最適な解決策を、お客さまの立場に立ってご提案し協働して実行してまいります。

③お客さまの経営課題等に応じて適切に対応できるよう職員の人材育成等に取組むなど、引続き、金融の円滑化のため必要な態勢の整備を図ってまいります。

2.金融円滑化措置の円滑な実施に向けた態勢整備

当金庫は、上記取組み方針を適切に実施するため、必要な態勢整備を図っております。

3.他の金融機関等との緊密な連携

当金庫は、複数の金融機関から借入れを行っているお客さまから貸付条件の変更等の申出があった場合など、他の金融機関や信用保証協会等と緊密な連携を図る必要が生じたときは、守秘義務に留意しつつ、お客さまの同意を得たうえで、これらの関係機関と情報の確認･照会を行うなど、緊密な連携を図りながら地域金融の円滑化に努めてまいります。

コンサルティング機能を発揮した取組み

ちゅうしんは、地域の事業者の方や個人の方への安定した資金供給が、最も重要な社会的使命であるとの認識のもと、お取引先企業のライフステージに応じた適時・適切なコンサルティング機能の一層の発揮に努めています。

●ちゅうしんビジネスセンターを設置しています

ちゅうしんは、地域密着型の信用金庫として地域の皆さまに対する支援態勢を一層強化するため、2018年度より、当金庫本店2階に「ちゅうしんビジネスセンター」を設置しています。また、お取引先企業と支援機関が双方に情報発信・交流できるようビジネス交流会(2018.11.14)を開催し、多くのお取引先企業にご参加いただきました。

今後も、ちゅうしんは、外部機関等との連携強化を通じて、お客さまの経営課題の解決力の一層の向上に努めてまいります。お気軽にご相談ください。

Chushin Business Center ～ここへ来ればヒントが見つかる!～

POINT 1
お客さまの経営上の悩みや課題等を一緒に整理しましょう。経験豊富な専門家や相談スタッフがお話をお伺いします。

POINT 2
一緒に解決に向けたヒントを見つけましょう。解決の方向性の判断に必要な情報等(気づき)をご提供します。

POINT 3
解決の方向の実現に向け共に考え行動しましょう。必要に応じて協力支援機関とコーディネートします。

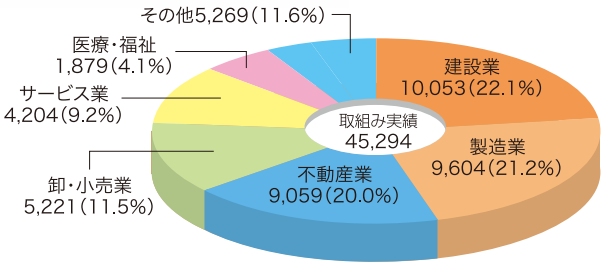
POINT 4
定期的に、お客さま・協力支援機関から情報発信やマッチングしていただく交流会の開催等、総合的な連携を深めます。

●新規の資金需要に積極的にお応えしています

ちゅうしんは、2018年度において、1,431先の事業性のお客さまに、事業性資金として、452億円(運転資金:1,220先・342億円・設備資金:290先・110億円)の新規融資に取り組みました。

今後も、ちゅうしんは、お客さまの経営相談や事業再生に向けたご支援に加え、事業拡大や新たな収益を生むための資金需要等に対して、新規融資を含む積極的な資金供給に努めてまいります。

●新規融資取組み実績の業種別構成(単位:百万円)



●シニア人財交流会の開催(2018.7.24)

ちゅうしんは、大手企業等のOB(シニア)の方がお持ちになる豊富な実務経験・専門的知識等を、地元企業の方が抱えておられる課題等の解決に活用していただけるよう、中部経済産業局等との共同による「シニア人財交流会」を開催し、シニアの方と企業との個別マッチング等を行っていただきました。

今後も、ちゅうしんは、お客さまの経営課題解決や成長等に向けたご支援に積極的に取り組んでまいります。

●ビジネスフェアの開催

ちゅうしんは、お取引先企業の商品・技術展示や販路拡大などのビジネスチャンス創出のお役に立つため「ビジネスフェア」を開催しています。

2018年度は、東海地区の信用金庫との共同による「ビジネスフェア2018」(2018.10.4)や、尾張地区の信用金庫等と共同し、地元でお菓子の製造等をされている方を対象とした「お菓子フェア」(2018.10.19,20)等を開催し、多くのお取引先企業にご参加いただきました。

●「事業計画策定セミナー」開催(2018.10.17)

ちゅうしんは、地元で起業を目指されている方のお役に立つため、名古屋市商工会議所等と連携し、名古屋美容専門学校の学生の方を対象に「創業支援セミナー」を開催しました。

このセミナーでは、職員が講師となり、創業時の事業計画作成のご支援や資金調達に関するアドバイスをさせていただきました。

今後も、ちゅうしんは、地方自治体等と連携し、創業や新事業を目指されている方に対する積極的なご支援に努めてまいります。

●「消費税軽減税率制度等説明会」開催(2018.10.23,24)

ちゅうしんは、事業者の皆さまが軽減税率の制度や対策補助金制度について理解を深めていただけるよう、名古屋北税務署・名古屋北法人会・名古屋北間税会等と共同し「消費税軽減税率制度等説明会」を開催しました。

今後も、ちゅうしんは、地域の皆さまのお役に立つ情報発信やご支援を通じて、地域経済の活性化に努めてまいります。

地域密着型金融の推進

ちゅうしんは、「地域の皆さまから『必要とされ、選ばれ続ける信用金庫』として一段と「深化×進化（しんか）」する」ことを基本テーマに策定した経営3ヵ年計画「ちゅうしん『共創力』発揮2020」において、「地域からの期待に応え得るCSRに根ざした業務運営」を主要施策として、引続き、長年の信頼関係に基づき、お客さまの課題をともに考え、お客さまにとって価値ある課題解決策の提案や事業性評価に基づく取組みなど、粘り強いご支援に努め、お客さまと共に地域の未来を創る活動（共創）を推進いたします。

地域密着型金融推進計画（共創力発揮2020）の概要

1.お客さまへコンサルティング機能の発揮

項　目	具体的な取組み
態勢の整備等	◇「ちゅうしんビジネスセンター（2018年4月設置）」を中核とし、外部支援機関と連携のうえ、経営支援の質的向上に取組みます。 C-Biz活動（お客さまへ知恵やアイデアを提供するビジネスコンサルティング活動・本業支援）により、お客さまの課題解決に向けた提案力の一層の向上に取組みます。 ◇「ちゅうしんビジネス交流会」を定期的に開催し、お客さまと外部支援機関が直接交流する機会を提供することにより、総合連携の強化に取組みます。 ◇お客さまの事業内容、業種特性等の経営実態や持続可能性、成長可能性等を適切に評価（事業性評価）のうえ、経営目標や課題等を把握し、ライフステージに応じた質の高い経営支援をはじめ、適切な金融サービスの提供ができ得る人財の育成（目利き力・対話力・課題解決力等）に取組みます。
円滑な資金供給	◇様々なライフステージにあるお客さまに対し、適切なリスク管理のもと、適切に事業性価値を見極めたうえで、担保・保証に必要以上に依存することなく円滑な資金供給に取組みます。
ライフステージに応じた経営支援	◇ライフステージ（創業期・成長期・安定期・低迷期・再生期）に応じたお客さまの様々な経営目標や課題に対し、お客さまにとって価値ある課題解決策を提案し、伴走型支援の取組みに努めます。 ①創業・起業等の創業期への支援強化に取組みます。（創業セミナーの開催・創業関連支援ローン等） ②成長・安定期における支援強化に取組みます。（ビジネスマッチング・知的財産活用・産学連携支援・海外進出支援等） ③成長鈍化・衰退期における支援強化に取組みます。（経営改善計画・事業再生計画等の策定支援等） ④事業承継の支援強化に取組みます。（事業承継計画の策定支援・M&Aマッチング支援等）

2.地域の面的再生への積極的な参画

項　目	具体的な取組み
地域活性化への取組み	◇「まち・ひと・しごと創生基本方針」等の個別施策等について協力し、当金庫が持つ機能を積極的に発揮いたします。 ◇企業の社会的責任（CSR）を果たすべく、経済的な側面だけでなく、地域貢献や社会貢献につながる業務運営や活動に取組みます。

3.地域やお客さまに対する積極的な情報発信

項　目	具体的な取組み
地域活性化への取組み	◇当金庫の経営情報について、積極的な情報開示活動に取組みます。 ◇地域密着型金融推進の具体的な成果について、情報開示に取組みます。

お客さま本位の業務運営に関する取組方針

ちゅうしんは、「お客さまの幸せづくり」をモットーに、より良い業務運営を実現するため、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を制定いたしました。本取組方針は定期的に見直しを行うとともに、本取組方針のもと、当金庫の全役職員は、より一層の「お客さま本位」を徹底してまいります。

お客さま本位の業務運営に関する取組方針

1.お客さまの最善の利益の追求

・当金庫は、お客さまの立場に立ってニーズを的確に把握し、お客さまに「ありがとう」と言っていただけるよう誠実かつ公正に業務を運営し、お客さまにとっての最善の利益の追求に努めます。

2.利益相反の適切な管理

・当金庫は、「利益相反管理方針」を定めており、お客さまの利益が不当に害されることがないよう適切に業務を遂行し、お客さまの利益の保護に努めます。

3.重要情報や手数料等に関する分かりやすい説明

・当金庫は、金融商品・サービスのご提供にあたり、お客さまにご負担いただく手数料やリスク、取引条件、選択・推奨理由等の重要な情報について、お客さまにご理解いただけるよう、明確で分かりやすい情報提供に努めます。
・情報のご提供にあたっては、お客さまの知識や経験に応じた丁寧な説明を心がけます。

4.お客さまにふさわしいサービスの提供

・当金庫は、「勧誘方針」を定め、お客さまの知識、経験、財産の状況、お取引の目的等を踏まえ、お客さまにふさわしい金融商品・サービスの提供に努めます。
・ご高齢のお客さま等に対しては、複数の職員による立会い又はご家族の同席等により、お客さまのご意思の確認や取引の適切性の判断について、特に慎重に対応いたします。
・お客さまからのご意見・ご要望等は、営業店及び本部に設置している「顧客サポート等受付窓口」の他、ホームページで受付し、迅速かつ適切に対応いたします。

5.職員に対する適切な動機づけの枠組み等

・当金庫は、職員一人ひとりが、本方針に基づき質の高い金融サービスをご提供できるよう、研修等の実施により、人財の育成に努めます。

業務活動の展開

経営者保証に関するガイドラインへの取組み

ちゅうしんは、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

2018年度において、新規に無保証で融資をした件数は311件、新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合は8.9%、保証契約を解除した件数は23件です。なお、同ガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数（当金庫をメイン金融機関として実施したものに限る）はありませんでした。

地方創生の推進

ちゅうしんは、将来にわたって「人口減少問題の克服」と「成長力の確保」の実現のため策定された「まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び「同地方版総合戦略」等の推進に積極的に取組むとともに各個別施策等について、当金庫が持つ機能を積極的に発揮し、地域経済の成長に貢献してまいります。

●ちゅうしんの対応方針

ちゅうしんの対応方針

（1）地方公共団体による「地方版総合戦略」の策定について、地方公共団体からの要請等を踏まえて、積極的な参画と情報提供などの協力に努める。
（2）国や地方公共団体が策定した「総合戦略」の推進に対し、当金庫が保有する機能を発揮し、積極的に取り組むことに努める。
（3）地域資源を活用した事業化、生産性の向上、再出発に向けた環境整備、及び事業承継支援等の課題について、様々なライフステージにある企業の経営課題の解決に向けて、外部専門機関等との連携を図りながら支援（「地域企業応援パッケージ」に基づく取組み）することに努める。

●ちゅうしんの対応体制

地方創生サポート担当責任者	地方創生サポート本部担当部	地方公共団体対応責任者	地方創生推進責任者	地方創生サポート事務局
専務理事	地域密着型金融推進委員会の構成部署	地方公共団体との取引店の店長	全店の支店長	地域密着型金融推進委員会の事務局（融資部）

やさしく親切な業務展開

ちゅうしんは、「地域でいちばんやさしく、親切な信用金庫」を目指し、各種取組みを行っています。

ハード・ハート・ソフトのトライアングルによる利便性向上の取組み

ちゅうしんは、ご高齢・お身体の不自由な方に安心してご利用いただけるよう、店舗や設備などの「ハード面（Hard）」、接遇スキル向上のための職員教育などの「ハート面（Heart）」、サービス介助士・認知症サポーターの全店配置などの「ソフト面（Soft）」のトライアングルにより、利便性の向上に努めています。

ちゅうしんの取組み内容

1.お客さまの立場に立って応対します
明確・丁寧・分かりやすい親切な応対を心がけます。思い込みや押し付けなどをせず、信頼感の持てる応対をいたします。

2.お困りの方に進んで声をかけます
お客さまの中にお身体の不自由な方などがいらっしゃることをいつも念頭におき、お困りの様子が見受けられたときは、すみやかに適切な応対をするようにします。

3.コミュニケーションを大切に柔軟な応対を心がけます
敬遠したり分かったふりをしたりせず、お客さまのお話をゆっくり、丁寧に、くり返しお伺いし、意思を十分に確認のうえ、柔軟な対応を行います。

4.プライバシーには立ち入りません
必要がないにもかかわらず、お身体が不自由な原因や内容などをお聞きしません。また、知り得た情報については、守秘義務を遵守します。

5.必要な知識の向上に努め、さらなる金融サービスを追求します
ご高齢・お身体の不自由な方が安心してご利用いただける金融機関を目指します。

●地域No.1運動“Love is Chushin 大作戦”

ちゅうしんは、女性職員が中心となり、「Love is Chushin 大作戦（お客さまとちゅうしんは愛で結ばれています）」の活動をしています。

この活動は“心遣い”をテーマに、お客さまに“感謝の心”をお伝えできるような信用金庫を目指し、CS活動に取り組んでいます。

また、全店にサービス介助士・認知症サポーターを配備し、対外的なボランティア活動にも積極的に参加しています。

●金融教育への取組み

ちゅうしんは、将来を担う若い世代にお金の大切さや金融業務について理解を深めていただくため、地元の中学生に対する職場体験学習の受入れや、地元の大学生に対してインターンシップ研修を実施するなど、信用金庫業務や金融による地域貢献についての金融教育なども行っています。

人と環境にやさしい業務展開

地域と連携した取組み

●「おしごとたいけんグッジョブキッズランド」参加(2018.9.1,2)

ちゅうしんでは、地域の子どもたちが楽しみながら社会の仕組みを学び、将来の夢や仕事について考えるきっかけとしていただけるよう、金融教育に取り組んでいます。

CBCテレビ主催の「おしごとたいけんグッジョブキッズランド」では、お札の数え方や窓口業務体験等のブースを出展し、多くのお子さまにご参加いただきました。

今後も、ちゅうしんは、地域の皆さまとの交流を通じて、「必要とされ、選ばれ続ける金融機関」の実現に努めてまいります。

●「ママライフエキスポ2018」参加(2018.9.19)

ちゅうしんでは、起業(創業)を目指す女性を積極的に応援するため、「東海3県女性起業家等支援ネットワーク」に参画しています。この取組みの一環として、北名古屋市で開催された「ママライフエキスポ2018」に起業相談ブースを出展し、多くの方にご参加いただきました。

今後も、ちゅうしんは、「女性活躍化社会」の実現に向け、女性起業家のご支援に努めてまいります。

「環境金融」への取組み

ちゅうしんは、地域の共同生活者(企業市民)として、地域の生物多様性や環境の保全などに積極的に行動しなければならないと考えます。そのため、ちゅうしんは、金庫内に「環境金融推進研究会」を組織し、"金庫としての「環境金融」のあり方"を研究し取り組んでいます。

環境方針

1.基本理念

ちゅうしんは「人と環境にやさしい金融機関」を目指し、"豊かな自然"を未来の子供たちに残すため、当金庫の事業活動が地球環境に与える影響を十分に認識し、継続的に環境保全活動に取組みます。また、生物多様性の保全や生物資源の持続可能な利用のほか、気候変動への対応、3R(リデュース・リユース・リサイクル)の取組みを実践し、環境負荷の低減を図ります。

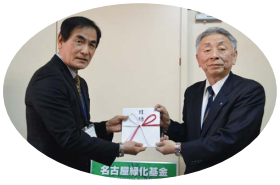
2.行動指針

①ちゅうしんは、環境に関する法規制および当金庫が同意するその他の要求事項を遵守します。
②ちゅうしんは、生物多様性や環境を保全する重要性について認識し、当金庫の事業活動が与える生態系や環境への影響について配慮し行動します。
③ちゅうしんは、事業活動において生物多様性や環境に及ぼす影響の低減を図り、世代を超えた生物資源の持続可能な利用に努めます。
④ちゅうしんは、恩恵を受けている生態系の恵みは地球規模であることを認識し、関係する国・地域に与える生態系への影響やそこに住む人々の暮らしや文化等への影響について配慮し行動します。
⑤ちゅうしんは、省資源・省エネルギー活動を推進するとともに環境への負担軽減に努めます。
⑥ちゅうしんは、金融商品およびサービス等のご提供を通じ、生物多様性や環境を保全する活動に取組むお客さまをご支援し地域社会の環境改善等に努めます。
⑦ちゅうしんは、役職員一人ひとりが生物多様性や環境を保全する重要性について認識を深め、具体的な行動をするよう努めます。
⑧この環境方針を、当金庫のホームページなどで広く公表し、地域の皆さまとの対話を深めます。

環境保全団体へ寄付金贈呈(2019.2.12)

「みどりいっぱい!定期預金」の寄付金を当金庫が拠出して、「公益財団法人　名古屋市みどりの協会」へ寄付し、みどりのまちづくりや環境保全につながる活動のお役に立てていただきました。

今後も、ちゅうしんは、金融商品やサービスを通じて、環境に配慮した取組みを実践してまいります。



CO2削減実績

ちゅうしんは、低炭素社会の実現に向けた気候変動キャンペーン「Fun to Share」に参加し、金庫を挙げて、省資源・省エネルギー活動に努めています。業務を遂行するにあたり、最もCO2削減効果の高い電気使用量の削減に努めています。

電気量削減運動の効果

※杉の木換算は、50年物の杉の木(高さ20～30m)が1年間に約14kgのCO2を吸収するとして換算しています。

年度	前年度比 電力使用削減量	CO2排出削減量	杉の木換算(本)
2009年度	▲4万2千kwh	▲1万9千kg	1380本
2010年度	12万6千kwh	9万3千kg	▲6,709本
2011年度	▲13万8千kwh	▲6万7千kg	4824本
2012年度	▲8万3千kwh	3万6千kg	▲2,624本
2013年度	▲13万1千kwh	▲7万1千kg	5101本
2014年度	▲7万6千kwh	▲4万3千kg	3126本
2015年度	▲9万1千kwh	▲6万9千kg	4932本
2016年度	4万6千kwh	7千kg	▲506本
2017年度	▲8千kwh	4万1千kg	▲2,988本
2018年度	▲10万2千kwh	▲8万2千kg	5,863本
累計	▲106万7千kwh	▲42万4千kg	30,303本

※2006年度からの累計量を算出しています。
※CO2排出量は電力会社が毎年度公表する計数で算出しています。

社会的･文化的活動

ちゅうしんは、サークル活動やメセナ活動に積極的に取り組み、地域社会の文化的発展にも貢献していくよう努めています。

サークル活動

ちゅうしん青年経営者会　明日に向かって前進する若手経営者のサークル

●視察旅行（山梨県）
「富士山世界遺産センター･桔梗屋等見学」
(2018.7.6.7)

●研修会 (2018.9.14)
講師:商品ジャーナリスト 北村 森氏
演題:ヒットに"不思議"はない

●第42期通常総会並びに128回講演会(2018.11.6)
講師:立教大学大学院経済学研究科特任教授／
慶應義塾大学名誉教授 金子 勝氏
演題:超人手不足時代の到来とどうする日本経済

●新春講演会並びに交礼会(2019.1.11)
講師:元プロ野球選手 山崎 武司氏
演題:3度のクビから現役27年
～選手を活かすリーダーシップとは～

ちゅうしんアルル会　文化的･都会的に洗練されたナイスミドルのサークル

●春の日帰り旅行(2018.5.17)
「成就院"特別拝観"と川床で春の京都を満喫する旅」

●秋の日帰り旅行(2018.11.13)
「悠久の歴史と芸術のまち･秋の金沢を訪れる旅」

●スウィーツコンサート(2018.8.22)
出演:Trio Smania

●劇団四季ミュージカル
「ノートルダムの鐘」鑑賞会(2018.10.17)

メセナ活動

ちゅうしんコンサート

●第12回ちゅうしんグリーンコンサート(2018.5.29)
地元出身の若手アーティストを応援するコンサート
出演:野口 夏菜氏(ピアノ)
波多野 江莉氏(ユーフォニアム)･河原 翌真氏(ピアノ共演)

●第38回ちゅうしんコンサート(2018.10.12)
一流の演奏家による本格的なクラシック音楽のコンサート
出演:オイストラフ弦楽四重奏団
<21世紀ロシアの新星>

ちゅうしん如月寄席

●ちゅうしん如月寄席(2019.2.19)
手作りで肩の凝らない
雰囲気の落語の寄席
出演:三遊亭歌武蔵氏･ 三遊亭美るく氏
南山大学落語研究会

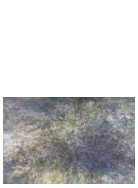
ちゅうしんアートギャラリー

地元美術大学の学生たちの作品を展示するギャラリー

○第24回アートギャラリー
(2018.5.1～2018.11.2)

○第25回アートギャラリー
(2018.11.5～2019.4.26)

開催場所 当金庫名古屋支店2F



●CBCラジオへ番組を提供しています

ちゅうしんでは、地域の皆さまのお役に立つ情報の発信に努めるべく、CBCラジオへ番組を提供しています。
この番組では、さまざまな社会問題を取り上げたり、話題の人へのインタビュー等をお伝えするなど、知的･社会的な内容となっています。ぜひ、お聴きください。

･番組名／「中日信用金庫プレゼンツ であい ふれあい 探検隊!!」
･放送日／CBCラジオ 毎週土曜日 11時22分頃
･パーソナリティー／中京大学経済学部客員教授 内田俊宏氏
CBCアナウンサー 加藤由香氏

金庫の概要

主要な事業内容

当金庫における主要な事業の内容は次のとおりです。

預金業務
- ① 預金積金　当座預金、普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、定期積金、別段預金、納税準備預金を取り扱っております。
- ② 譲渡性預金　譲渡可能な預金を取り扱っております。

貸出業務
- ① 貸付　手形貸付、証書貸付及び当座貸越を取扱っております。
- ② 手形の割引　商業手形の割引を取り扱っております。

有価証券投資業務
預金の支払準備及び資金運用のため地方債、社債、株式、外国証券その他の証券等に投資しております。

内国為替業務
送金為替、当座振込及び代金取立等を取り扱っております。

付帯業務
- ① 代理業務　・日本銀行歳入代理店
  ・地方公共団体の公金取扱業務
  ・株式払込金の受入代理業務
  ・(株)日本政策金融公庫等の代理貸付業務 等
- ② 保護預り及び貸金庫業務
- ③ 有価証券の貸付
- ④ 債務の保証
- ⑤ 公共債の引受
- ⑥ 国債等公共債の窓口販売
- ⑦ 保険の窓口販売業務

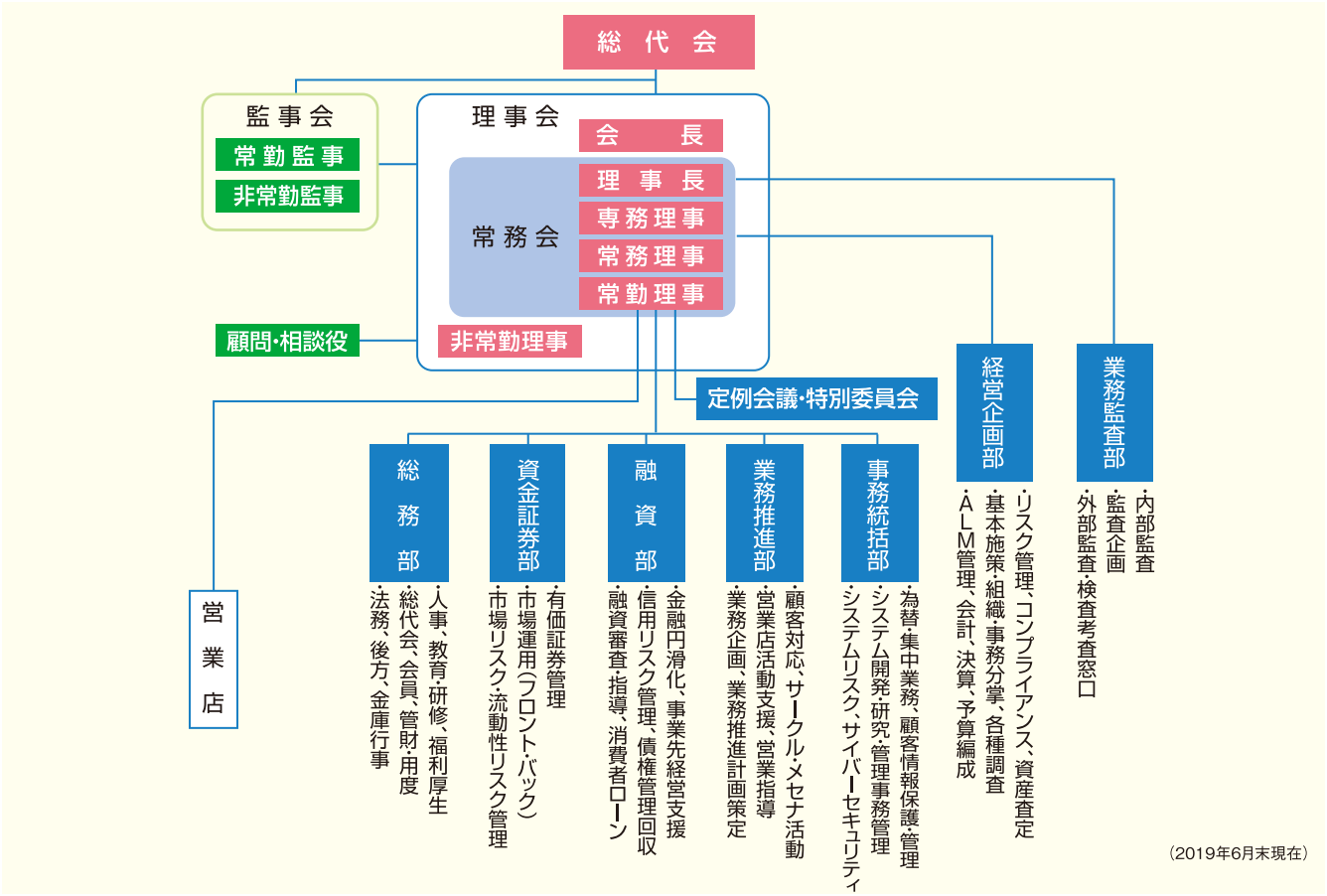
役員の状況

(2019年6月末現在)

理事長	(代表理事)	山田　功
専務理事	(代表理事)	萩野　伸次
常務理事	(代表理事)	冨田　勝
理事		中津　健二
理事		山本　好幸
理事		名倉　正彦
理事	(非常勤)	内田　滋※
常勤監事		梅田　誠
監事	(非常勤)	安井美千夫
監事	(員外・非常勤)	荒井　好和

※信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。

組織図



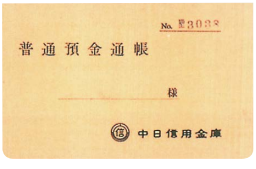
信用金庫の運営について

信用金庫の最高議決機関は総会または総代会であり、議決権は会員一人1票制をとっています。総代は定款の定める方法によって会員の中から選任します。
また、総会(総代会)では、理事及び監事が選任され、理事によって理事会が構成されます。(総代会制度につきましては、P23をご覧ください。)
理事長などの代表理事は理事会で選任され、信用金庫の日常業務は理事会の決定を踏まえて行われます。

金庫の歩み

昭和27年(1952年)	・愛知県西春日井郡新川町に「西春日井信用組合」を設立 ・「清洲出張所」・「西春出張所」開設
28年(1953年)	・「栄生支店」開設
29年(1954年)	・信用金庫法に基づき、「中日信用金庫」と改組
31年(1956年)	・「浄心支店」開設
32年(1957年)	・「西春出張所」を支店に昇格
34年(1959年)	・「上飯田支店」開設
35年(1960年)	・「清洲出張所」を支店に昇格
36年(1961年)	・「矢田支店」開設
39年(1964年)	・「中川支店」開設
42年(1967年)	・「守山支店」開設
44年(1969年)	・預金100億円達成 ・「名古屋空港前支店」開設
46年(1971年)	・貸出金100億円達成
48年(1973年)	・日本銀行と当座取引開始
49年(1974年)	・コンピュータ導入、オフラインスタート
50年(1975年)	・「甚目寺支店」開設
51年(1976年)	・「中信青年経営者会」「中信ファミリー会」発足
54年(1979年)	・預金500億円達成
55年(1980年)	・「上社支店」開設
56年(1981年)	・第一次オンライン(全店全預金科目)スタート ・「藤島支店」開設 ・主要店舗のATM稼働開始
57年(1982年)	・「名古屋支店」開設
58年(1983年)	・貸出金500億円達成 ・第二次オンライン(融資・日計)スタート ・証券業務取扱開始 ・「西枇杷島支店」開設
59年(1984年)	・両替業務取扱開始 ・外国為替取次開始 ・「尾張旭支店」開設 ・「本店(現在の新川支店)須ケ口出張所」開設
61年(1986年)	・キャッシュコーナー集中管理システム導入 ・「光城支店」開設 ・「浄心支店 柳原出張所」開設(後に本店へ移管)
62年(1987年)	・預金1,000億円達成
63年(1988年)	・営業地区を名古屋市全域に拡張
平成2年(1990年)	・「本店」を名古屋市北区に移転、 旧本店は「新川支店」として営業開始 ・サンデーバンキング開始 ・第1回「ちゅうしんコンサート」開催
平成5年(1993年)	・第1回「ちゅうしん如月寄席」開催 ・「ちゅうしんアルル会」発足
6年(1994年)	・預金1,500億円達成
7年(1995年)	・貸出金1,000億円達成
8年(1996年)	・「平田支店」開設　・優遇金利制度「アルファ」取扱開始
9年(1997年)	・日・祝日全店ATM稼働実施
10年(1998年)	・「本店 柳原出張所」「新川支店 須ケ口出張所」を支店に昇格
11年(1999年)	・「守山支店」新築移転
12年(2000年)	・電子帳票システム導入
13年(2001年)	・保険窓口販売業務取扱開始
14年(2002年)	・愛知県「ミニ公募債」の窓口販売開始 ・「矢田支店」新築移転　・預金2,000億円達成
15年(2003年)	・PDA(携帯端末)本格稼働 ・名古屋市「ミニ公募債」の窓口販売開始
16年(2004年)	・無利息型普通預金取扱開始
17年(2005年)	・「新総合オンラインシステム」スタート
18年(2006年)	・「西春支店」環境配慮型(エコ)店舗新築
21年(2009年)	・第1回 生物多様性日本アワード「優秀賞」受賞 ・第3回 名古屋市エコ事業所「優秀賞」受賞
22年(2010年)	・「環境方針」制定と「環境レポート」の発行 ・「清洲支店」新築移転
23年(2011年)	・預金2,500億円達成 ・「尾張旭支店」新築移転
24年(2012年)	・第1回なごや環境活動賞環境首都づくり貢献部門 「優秀賞」受賞
25年(2013年)	・「名古屋支店」新築移転 ・大同大学との産学連携協定締結
26年(2014年)	・名古屋芸術大学との産学連携協定締結 ・「上社支店」改め「名東支店」新築移転
27年(2015年)	・店舗内ATMの利用時間延長 ・「中川支店」新築移転
28年(2016年)	・清須市・小牧市と「地方創生に係る包括連携協定」協定書締結 ・北名古屋市・清須市・豊山町及び各市町商工会と 「創業支援事業連携協力に関する包括協定」締結
29年(2017年)	・清須市役所北館内に店外ATM「清須市役所出張所」新設 ・愛知労働局と「働き方改革にかかる包括連携協定」締結 ・預金3,000億円達成
30年(2018年)	・ちゅうしんビジネスセンター開設 ・第1回「ちゅうしんビジネス交流会(つなぐ場)」開催 ・特別応援資金「夏季元気プラン2018」の取扱開始 ・「株式会社Origami」と業務提携

預金通帳の歴史



総代会制度について

ちゅうしんは、国民大衆並びに中小企業者の金融機関として、地域社会を豊かに明るくするため、金融を通じて貢献することを基本方針に、会員相互が「信頼」と「互恵」の精神を持って、会員一人ひとりの意見を尊重する協同組織金融機関です。

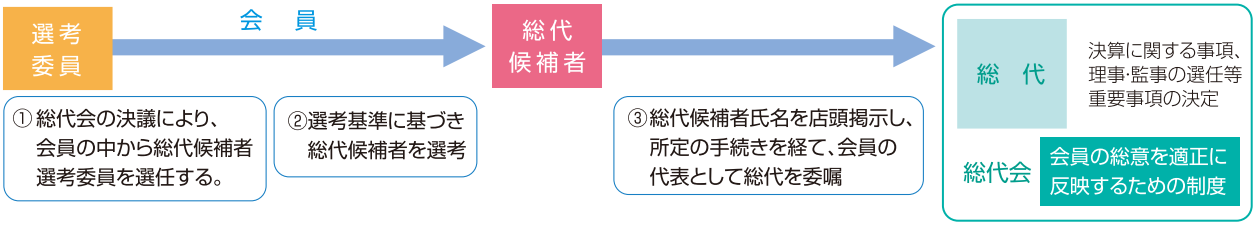
従いまして、会員は出資口数に関係なく、一人1票の議決権を持ち、総会を通じて金庫の経営に参加いただくことになりますが、ちゅうしんは、会員数が大変多く、総会の開催は事実上不可能なため、会員の総意を適正に反映し充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。従いまして、総代会は総会と同様に、各業種の会員一人ひとりの意見が当金庫の経営にバランスよく反映されるよう、業種別構成等に配慮し、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

また、ちゅうしんは、総代会に限定することなく、顧客満足度アンケートや、会員の皆さまから広くご意見・ご要望をお受けするなど、日常の事業活動を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切にし、さまざまな経営改善に取り組んでおります。

なお、総代会の運営に関するご意見やご要望につきましては、お近くの営業店までお寄せください。

総代会は、会員一人ひとりの意見を適正に反映するための開かれた制度です。



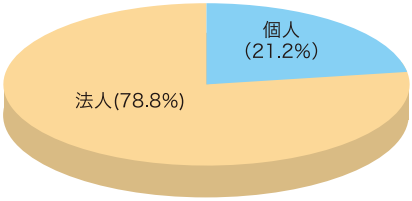
総代の氏名等

選任区域(定数)	対象地域・総代氏名(敬称略)
第一区(23～30人)	名古屋市北区・西区・中村区　(総代数25人・会員数3,404人)
	(株)石井、ウサミ印刷(株)、梅本　隆弘、(株)カケン、川辺建設(株)、(株)楠精機、越秀運輸倉庫(株)、(医)光寿会、(株)三友調査設計 杉山　正純、(有)鈴英工業、(株)第一印刷、(有)大興工業、(株)ダイコー商会、(株)タナカ、(株)中央、(有)野崎石油店、橋本　晋平 藤間工業(株)、双葉酒造(株)、丸安ニット(株)、(有)水野機工、(学)村瀬学園、村瀬 光成、名昭産業(株)
第二区(30～39人)	名古屋市東区・中川区・守山区・名東区・千種区・中区・昭和区・天白区・瑞穂区・熱田区 港区・南区・緑区・尾張旭市・瀬戸市・長久手市・日進市・東海市・知多市・常滑市・知多郡武豊町　(総代数37人・会員数4,792人)
	荒牧　浩、(株)アイセイ、(株)イシックス、臼井モータース(株)、(学)英正学園、(株)エフディ、(株)加古井建設、加藤　惺 加藤 眞佐春、KYタイル(株)、晃栄産業(株)、(株)KOTOBUKI、(株)サッポロエンジニアリング、敷島電気(有)、重倉 朋和 (医)杉山会、須藤ネジ(株)、(有)創美、(株)大邦建設、谷口　充、中部建材(株)、中部高周波工業(株)、(株)辻鐵工所 東海電子熱錬(株)、(株)中川工務店、(株)中建築設計事務所、野村運送(株)、(医)八誠会、(株)ビー・アイ・シー、(株)廣瀬技術研究所 双葉興産(株)、マルサ工芸(株)、宮崎 晃吉、(株)モリ山技研、(株)ヤマケンビル、(株)友愛玩具、(有)余語
第三区(28～36人)	清須市・稲沢市・津島市・弥富市・あま市・愛西市・海部郡蟹江町・大治町・飛島村　(総代数33人・会員数3,490人)
	(株)石川機工、石川屋建材(株)、遠藤 康代、大橋 務、(名)大屋丹藏製作所、(株)尾張屋、(株)加藤理研工業、鬼頭 育子 (株)靴のホッタ、(株)後藤重、(有)紺松、鈴木 住子、(資)靖和鐵工、(株)大功紙器、中日運送(株)、中京油研(株)、永井産業(株) 中島 経巳、(株)バードスタジオ、(株)フタムラ建材店、水野 進、(株)水野米商店、箕浦 信夫、(資)宮崎商店、(有)メイセイ 明和工業(有)、(株)八神工務、山本 道子、豊設備工業(株)、横井 明男、吉川 元啓、(有)渡部材木店、(株)和田製作所
第四区(19～25人)	北名古屋市・小牧市・春日井市・岩倉市・一宮市・江南市・西春日井郡豊山町 丹羽郡大口町・扶桑町・犬山市　(総代数23人・会員数2,542人)
	愛晃段ボール(株)、愛知ヨーク(株)、愛豊自動車販売(株)、菊谷 和正、光洋ホーム(株)、柴山住宅(株)、(株)新和建設、杉野 祐敬 鈴木クレーン(株)、(株)丹風園、中京サインボトリング協業組合、(株)中日長栄社、中島 英雄、中日本航空(株)、西枇工業(株) 丹羽 明正、丹羽自動車(株)、船橋 重喜、名北陸運(有)、守商産業(株)、ユアサ産業(株)、ヨーキ産業(株)、(資)ワタセイ
	合　計　(総代数118人・会員数14,228人)

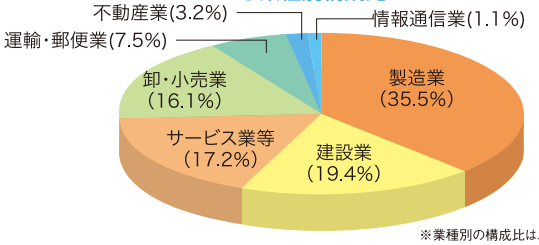
(2019年3月末現在)

総代の属性別構成比

●人格別構成比



●業種別構成比



※業種別の構成比は、法人の総代に限ります。

総代とその選任方法について

総代の任期･定数

当金庫の総代定数は定款により「100人以上130人以下」とし、任期を「3年」と定めております。

また、金庫の地区を4区の選任区域に分け、選考年度の直近3月末の会員数に応じて各区における総代の定数を定めております。

総代の選任方法

総代は、会員の代表として、会員の総意を金庫の経営に反映する重要な役割を担っております。

そこで総代は、定款で定められている次の手続きを経て選任されます。

①総代会の決議により、会員の中から総代候補者選考委員を選任する
②総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。
③選考された総代候補者を会員が信任する。
（異議があれば申し立てる。）

総代候補者の選考基準

総代候補者は、当金庫の会員のうち、次の要件に該当するものから選考されます。

①総代として相応しい見識を有していること
②良識を持って正しい判断ができること
③金庫の理念･使命を十分理解していること

第65期通常総代会の決議事項

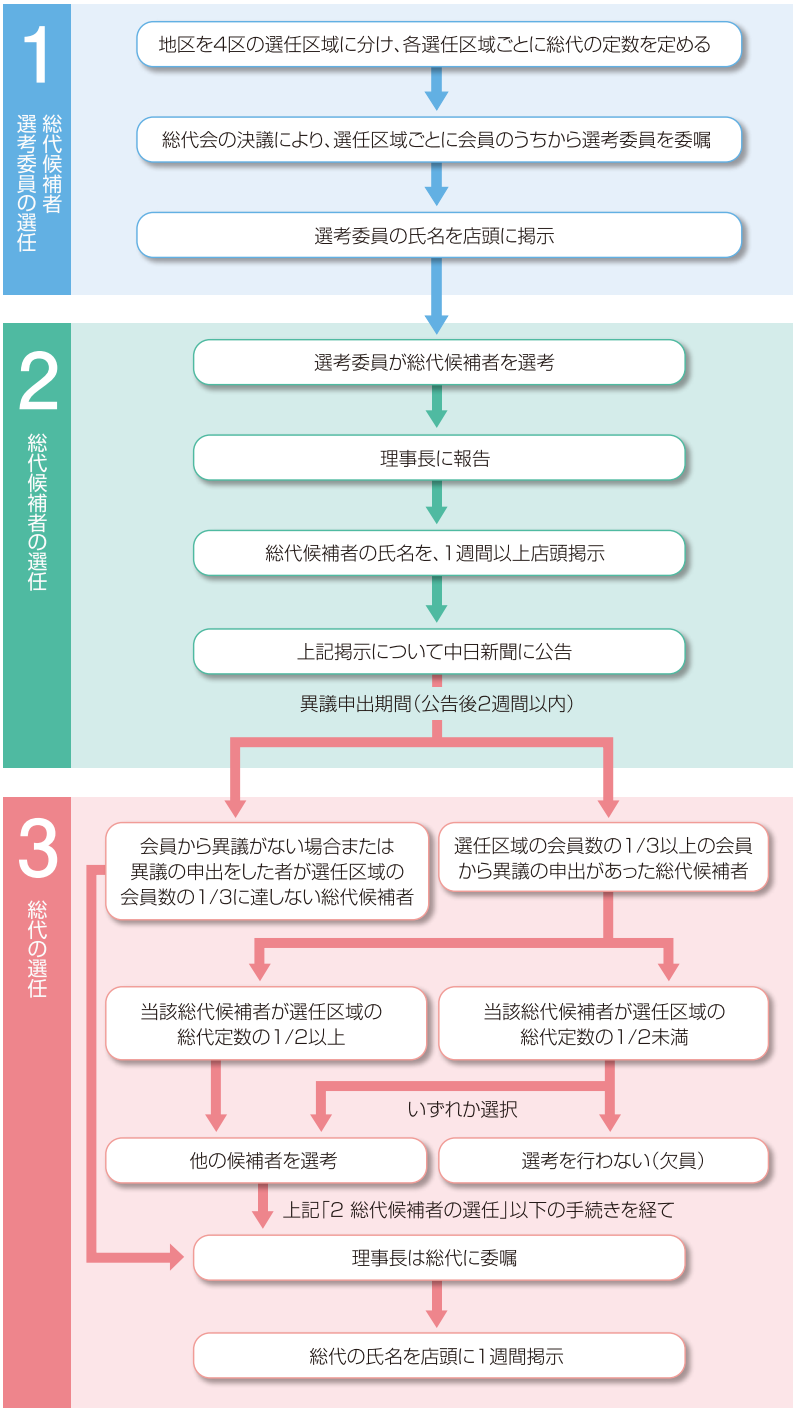
2019年6月18日（火）に開催された第65期通常総代会において、次の事項が付議され、原案のとおり承認されました。

●報告事項

第65期（平成30年4月1日から平成31年3月31日まで）業務報告、貸借対照表および損益計算書の内容報告の件

●決議事項

第1号議案　第65期剰余金処分案承認の件
第2号議案　定款一部変更の件
第3号議案　総代候補者選考委員13名選任の件



［会員の皆さまへのお願い］

1.配当金支払通知書に記載の「お名前、ご住所」に万一相違がございましたら、お手数をおかけしますが、取扱店までお知らせください。
なお、取扱店が不明な場合は、当金庫総務部（TEL:052-913-8111）へご連絡ください。

2.下記事項に変更等がございましたら、変更内容を必ず取扱店までお届けください。
なお、変更事項により必要書類が異なりますので、詳しくは取扱店にお尋ねください。

お届出事項	◎ご住所の変更　◎お名前の変更（名義人の死亡･代表者の変更等） ◎届出印の変更　◎その他の変更

3.配当金の「お受取り口座」をご指定されていない方は、便利な預金口座での「自動受取り（口座振替）」をご利用ください。
手続きは簡単です。詳しくは取扱店にお尋ねください。
なお、自動受取り（口座振替）のご指定口座は、当金庫本支店の口座とさせていただきます。

営業のご案内

ためる･ふやす

定期預金や資産運用のお手伝いをします。
ちゅうしんではお客さまの貴重な資産を安心して預金･運用できる
商品をご用意しています。

預　金

豊富な預金商品をご用意し、地域の皆さまの着実な資産づくりをお手伝いしています。

商品名	内容・特色
普通預金･総合口座	
普通預金	自由に出し入れができ、給与･年金のお受取や公共料金、各種クレジット料金の自動支払いに便利な預金です。
無利息型普通預金	預金保険制度により全額保護の対象となります。お利息はつきません。
総合口座	1冊の通帳に普通預金、定期預金をセットしました。 定期預金の残高合計額の90%、最高500万円まで自動的にご融資いたします。
教育資金一括贈与専用口座	「教育資金一括贈与に係る贈与税非課税措置」の適用商品となります。
定期預金	
スーパー定期	1,000円から気軽にお預け入れいただける定期預金です。
個人インターネットバンキング専用定期預金(スーパー定期)	インターネットバンキング(個人)からお預け入れいただける定期預金です。
大口定期	1,000万円以上の大口資金の運用に適した定期預金です。
期日指定定期	1年経過後は、満期日を自由に指定できます。(最長3年)
変動金利定期	6ヶ月毎に金利が見直される定期預金です。
年金ご予約定期「夢待人～これからの夢～」	ちゅうしんで年金をお受取のご予約をしていただいた方を対象とした定期預金で、 スーパー定期の店頭表示金利に「年金優遇金利」を上乗せいたします。
年金定期「夢達者」	ちゅうしんで年金をお受取されている方を対象とした定期預金で、 スーパー定期(1年物)の店頭表示金利に「年金優遇金利」を上乗せいたします。
年金定期「夢達者アクティブ」	ちゅうしんで年金をお受取されている方を対象とした定期預金で、 期日指定定期の店頭表示金利に「年金優遇金利」を上乗せいたします。
退職金定期「夢･浪漫」	退職金の運用に適した定期預金です。
相続定期「架け橋」	相続金を受取られたお客さまを対象とした定期預金で、スーパー定期または大口定期の店頭表示金利に 「相続定期優遇金利」を上乗せいたします。
三英傑定期	「三英傑積金」の満期金からお預け入れいただける定期預金で、所定の金利を上乗せいたします。
定期積金	
スーパー積金	将来のプランに合わせて、計画的に着実な資金づくりができます。
ためちゃう積金	目的にあわせて、6ヶ月～5年以内で満期を指定いただけます。 毎月1回お好きな日にご入金いただけます。(窓口専用商品)
学資積金「WIN」	学資の積立を目的とした積金です。「学資ローン」をご利用の際、金利を優遇する特典付です。
年金積金「矍鑠人」	ちゅうしんで年金をお受取されている方を対象とした積金で、スーパー積金の店頭表示金利に「年金優遇金利」を上乗せいたします。
築城積金	毎月一定額のお積立に加え、ボーナス月に増額していただくことができます。
三英傑積金	毎月一定額のお積立で、分散満期の楽しみな積金です。信長(1,2,3年)、秀吉(1,3,5年)、家康(2,3,5年)の 各コースがあり、満期金を定期預金にする場合、優遇金利の「三英傑定期」をご利用いただける特典付です。
経営力向上積金	計画的に資金をお積立いただくことにより、財務基盤強化に役立てていただける定期積金で、所定の金利を 上乗せいたします。※プレミアムサポートサービスを契約している法人･個人事業主の方を対象とした商品です。
その他預金	
貯蓄預金	自由に出し入れができ、お預け入れ残高により金利設定されている預金です。
通知預金	まとまった資金を短期間で運用していただく場合に適した預金です。
納税準備預金	納税資金を計画的にご準備いただく預金です。

※詳しい商品内容は、店頭に備え付けの「当金庫の商品のご案内」･「パンフレット」をご覧ください。

かりる

土地･住宅等の不動産購入やお子さまの教育資金など
皆さまの生活福祉向上にお役立ていただけます。

個人向けローン

地域の皆さまの身近なパートナーとして、個人向けローン商品を幅広く取り揃えています。

商品名	内容・特色	ネット申込
住宅ローン		
中日住宅ローンI	住宅の新築･購入･リフォーム･借換資金にご利用いただけます。	○
中日住宅ローンⅢ	住宅の新築･購入･リフォーム･借換･つなぎ資金にご利用いただけます。	
無担保住宅ローン	無担保で住宅の新築･購入･リフォーム･借換資金にご利用いただけます。	○
リフォームローン	無担保で住宅のリフォームにご利用いただけます。	○
リフォームローン･エコ	無担保で住宅のリフォーム（エコ関連設備）にご利用いただけます。	○
住まいるローン	無担保で住宅のリフォーム･借換資金にご利用いただけます。	
保留地ローン	当金庫提携の土地区画整理組合等が販売する保留地購入や住宅建築資金にご利用いただけます。	
カードローン		
しんきんカードローン	お使い道自由で便利なカードです。	○
ちょBitカードローン	お使い道自由で便利なカードです。	○
カードローンwith C	お使い道自由で便利なカードです。	○
カードローンきゃっする	お使い道自由で便利なカードです。電話･FAX仮審査が可能です。	○
シニアきゃっする	年金をお受取されている方を対象としたカードローンです。	
自動車ローン		
カーライフローン	自動車･オートバイ等の購入や諸経費にご利用いただけます。	○
自動車ローン「でらエコ」	電気･ハイブリッド等の低公害車･ガソリンエンジン低燃費車の購入や諸経費にご利用いただけます。	○
学資･教育ローン		
学資ローン	お子さまの教育資金などにご利用いただけます。	○
教育カードローン	お子さまの教育資金などにご利用いただけるカードローンです。	○
その他のローン		
パブリックローン	健康で文化的な生活のために必要な資金にご利用いただけます。	○
福祉ローン	介護用機器の購入･設置や老人ホームの入居一時金等にご利用いただけます。	
子育て応援ローン	出産･子育て（小学校入学まで）にかかる資金としてご利用いただけます。	
先進医療ローン	先進医療にかかる治療費用にご利用いただけます。	
シニアライフローン	健康で文化的な生活のために必要な資金にご利用いただけます。	
空き家解体ローン	空き家解体にかかる費用にご利用いただけます。	
プレミアムローン	健康で文化的な生活のために必要な資金にご利用いただけます。 ※プレミアムサポートサービスご契約企業の従業員の皆さまを対象とした商品です。	○
フリーローンきゃっする	お使い道自由で便利なフリーローンです。	○
しんきんフリーローン	お使い道自由で便利なフリーローンです。	○

※1.詳しい商品内容は、店頭に備え付けの「当金庫の商品のご案内」・「パンフレット」をご覧ください。
※2.お申込に際しましては、当金庫所定の審査がございます。審査の結果、ご希望に沿えない場合がございます。
※3.ご利用にあたっては、ご本人の収入等から無理なくご返済できるよう計画的に行ってください。特に、変動金利ローンは、定期的に利率を見直しますが、金融情勢により当初借入利率よりも高くなることがございますのでご注意ください。

営業のご案内

かりる･そなえる

企業活動や生活を応援するため、さまざまな資金ニーズにお応えします。
もしもの時の保険や金融商品など、お客さまの生活をサポートする商品をご用意しています。

法人･事業者向けローン

お客さまの元気な企業活動を応援するため、各種ローンを取扱いしています。

商品名		内容・特色
保証協会保証付貸出		保証協会保証付の各種制度融資がご利用いただけます。
	元気プラン	段階式の金利の返済方式により資金繰りの安定化を図る商品です。
	ちゅうしん創業サポート資金	企業力強化に資する「運転資金」「設備資金」にご利用ください※創業後5年以内の方を対象とした商品です。
元気くんⅡ		担保･第三者保証人･保証料･事務取扱手数料不要の法人専用のローンです。 「経営改善計画書」ご提出の場合、ご融資利率を優遇します。
各商工会特別融資制度		各商工会の会員様(法人のみ)向けの特別融資制度です。 担保･第三者保証人･保証料･事務取扱手数料は不要です。
エコビジネスローン元気くんG(グリーン)		生物多様性や環境保全に取組む企業のための法人専用エコ･ビジネスローンです。
元気くんアシスト		個人事業主の方専用のビジネスローンです。
元気くんチャレンジ		法人･個人事業主の方を対象としたビジネスローンです。
機械担保ローン元気くんA(エース)		機械設備や営業車輌等の動産を有効活用いただける法人専用のビジネスローンです。
ビジネスカードローン		事業に必要な資金をスピーディーに繰り返しご利用いただける便利なカードです。
ビジネスリンケージ		日本政策金融公庫との協調融資商品です。「ソーシャルビジネス」「事業承継」資金が対象です。

※詳しい商品内容は、店頭に備え付けの「当金庫の商品のご案内」･「パンフレット」をご覧ください。お申込に際しましては、当金庫所定の審査がございます。審査の結果、ご希望に沿えない場合がございます。他にも各種融資商品を取り揃えています。信金中央金庫･株式会社日本政策金融公庫などの代理貸付のお取扱いもしています。

保険商品の窓口販売

ちゅうしんでは、お客さまの幅広いニーズにお応えするために、次の保険の取扱いを行っております。

保険種類		商品名	引受保険会社
生命保険商品	個人年金保険(定額)	しんきんらいふ年金FS(一時払型･積立型)	フコクしんらい生命保険株式会社
	終身保険	しんきんらいふ終身FS(一時払型)	フコクしんらい生命保険株式会社
		しんきんらいふ終身S(一時払型)	住友生命保険相互会社
	定期保険	ハローキティの定期保険	フコクしんらい生命保険株式会社
	医療保険	ハローキティの医療保険	フコクしんらい生命保険株式会社
		メディカルKitR	東京海上日動あんしん生命保険株式会社
	がん保険	がん診断保険R	東京海上日動あんしん生命保険株式会社
	学資保険	ハローキティの学資保険	フコクしんらい生命保険株式会社
損害保険商品	個人用火災総合保険(住宅ローン関係の長期火災保険)	しんきんグッドすまいる ※当金庫の住宅ローンをご利用のお客さま向け商品です。	(幹事)損害保険ジャパン日本興亜株式会社 (引受)共栄火災海上保険株式会社 (引受)東京海上日動火災保険株式会社 (引受)三井住友海上火災保険株式会社
	債務返済支援保険	しんきんグッドサポート ※当金庫の住宅ローンをご利用のお客さま向け商品です。	(幹事)共栄火災海上保険株式会社 (引受)損害保険ジャパン日本興亜株式会社
	海外旅行保険	しんきんグッドパスポート	共栄火災海上保険株式会社
	傷害保険	標準傷害保険	共栄火災海上保険株式会社
	業務災害補償保険	ビジネスプラン	共栄火災海上保険株式会社
	店舗総合保険	しんきん お店と事務所のほけん	損害保険ジャパン日本興亜株式会社
	個人用火災総合保険	しんきんオーナーの火災ほけん	損害保険ジャパン日本興亜株式会社

※保険商品のご検討にあたっては、「保険募集指針」を必ずご確認ください。【生命保険募集代理店･損害保険取扱代理店:中日信用金庫】保険商品は預金ではなく、預金保険制度の保護対象外です。また、解約返戻金や保険金が払込保険料の合計額を下回る場合がございます。保険契約を引受け、保険金等をお支払いするのは保険会社となります。また、引受保険会社の業務もしくは財産の状況の変化によっては、ご契約時の保険金等が減額される場合があります。(お申込みの際にお渡しする「重要事項説明書」･「ご契約のしおり」等を参照してください)商品内容は、「パンフレット」をご覧ください。保険会社の都合により、募集停止している場合がございます。詳しくは取扱店までお問合せください。所定の資格を持つ募集人がご説明させていただきます。

公共債の窓口販売

お客さまのさまざまな資産運用のニーズにお応えします。

商品名		内容・特色	ご購入いただける方
ミニ市場公募地方債	あいち県民債	愛知県が発行する住民参加型の地方債です。	県内に在住または在勤のお客さま
	なごやか市民債	名古屋市が発行する住民参加型の地方債です。	名古屋市内に在住または在勤のお客さま (お取扱店舗は市内店舗となります)
個人向け国債	【変動金利タイプ】変動10年	半年ごとに、適用利率(クーポン)が変わる「変動金利型」の国債です。	個人のお客さま
	【固定金利タイプ】固定5年･固定3年	発行時の利率(クーポン)が満期まで変わらない「固定金利型」の国債です。	個人のお客さま

※個人向け国債や地方債は預金ではなく、預金保険制度の保護対象外です。個人向け国債は一定期間経過後に中途換金ができるほか、中途換金の特例により、一定期間前でも中途換金ができる場合がございます。また、地方債はいつでも中途換金できますが、元本を下回る可能性がありますのでご注意ください。(お申込みの際にお渡しする「契約締結前交付書面」等を参照してください)商品内容は、「パンフレット」をご覧ください。詳しくは取扱店までお問合せください。所定の資格を持つ証券外務員がご説明させていただきます。

確定拠出年金

豊かな老後のための資金運用ニーズにお応えします。

種類	内容
個人型確定拠出年金(iDeCo)	老後のための資金形成に役立つ制度です。(受付金融機関:当金庫、運営管理機関:東京海上日動火災保険株式会社)

サービスのご案内

充実したサービスを通じて、お客さまの暮らしや
事務合理化のお手伝いをします。

各種サービス

商品名	内容・特色
入出金・振込・振替・代金支払い・残高照会に関するサービス	
キャッシュサービス	当金庫のキャッシュコーナーでは、お預入れ・お引出しのほか、お振込みや残高照会、通帳記入などがご利用いただけます。 また、全国の信用金庫、ゆうちょ銀行および提携金融機関のキャッシュコーナーでもお引出しや残高照会がご利用いただけます。
デビットカードサービス	お客さまの当金庫キャッシュカードで買い物ができ、代金が即座に決済されるサービスです。
自動振込サービス	毎月一定日に、お客さまの口座からご指定の金額を自動的にお振込します。
ATM振込サービス	ATMにより全国の金融機関へのお振込ができます。振込カードを利用すると、同じ振込先へ繰り返しお振込になる場合に便利です。
アンサーサービス	お客さまの電話、ファクシミリを通じてご入金、ご出金、残高照会の情報がお手元に届きます。
自動受取り	お客さまの大切な年金、お給料、ボーナス、株式配当金等もご指定口座で自動受取りできます。
自動支払い	公共料金、保険料、授業料、各種クレジット料金等をお客さまの口座から自動的にお支払いします。
年金に関するサービス	
年金相談	年金についてのさまざまなご相談に、ちゅうしんの契約社会保険労務士などが、わかりやすくおこたえします。
年金届け金サービス	ちゅうしんで年金をお受取の方に、ご希望により、担当者が一定日に一定額をご自宅までお届けします。
健康サポートプラン	ちゅうしんで年金をお受取の方に、交通事故お見舞金や健康・介護等のご相談を無料でご利用いただけるサービスです。
貸金庫等に関するサービス	
貸金庫	預金証書、有価証券、貴金属等の大切な財産、貴重品を金庫室で厳重に保管いたします。
夜間金庫	窓口終了後でも、毎日の売上金等をその日のうちに安全にお預かりします。
その他のサービス	
外貨両替	外国通貨（USドル）の両替を取扱いしております。
介護サービス費用集金サービス	介護サービス事業者に対する介護サービス費用の集金事務を代行するサービスです。
署名判印刷サービス	手形・小切手にお客さまの署名判を事前に印刷してお渡しするサービスです。
サッカーくじ当せん金の払戻し	スポーツ振興くじ（サッカーくじ・toto）の当せん金の払戻しを行っております。
プレミアムサポートサービス	ご契約企業の従業員の皆さまに預金やローンの金利優遇などの特典がご利用いただけるサービスです。

インターネットを活用したサービス

個人インターネットバンキング	パソコン、スマートフォン、携帯電話等から、残高照会、入出金明細照会、定期預金契約、振込、振替等がご利用できるサービスです。
法人インターネットバンキング	お客さまのパソコンから総合振込、給与・賞与振込、都度振込等がご利用できるサービスです。
ペイジー口座振替受付サービス	保険やクレジットの口座振替手続きがキャッシュカードと暗証入力により完了できるサービスです。
ネット口座振替サービス	パソコンやスマートフォンで、提携企業の口座振替申込サイトから口座振替のお手続きができます。 依頼書や印鑑不要で大変便利なサービスです。
ホームバンキングサービス	お客さまのパソコンや多機能電話とちゅうしんのコンピュータを通信回線で結び、取引照会や振込・振替がご利用できるサービスです。
ちゅうしんでんさいサービス	法人・個人事業主のお客さまが、パソコンで電子記録債権の発生や受取などをご利用いただけるサービスです。
しんきん電子マネーチャージサービス	ちゅうしんのお取引口座から電子マネー「楽天Edy」のチャージ（入金）ができるサービスです。
しんきんバンキングアプリサービス	キャッシュカードをお持ちのお客さま（個人）や個人インターネットバンキングをご契約のお客さまがスマートフォンアプリで口座残高や入出金明細を確認できるサービスです。

営業のご案内

主な手数料 ちゅうしんの各種サービスの主な手数料をご案内します。

（2019年6月末現在）

為替関係手数料（1回・1通・1件につき）

振込手数料	窓口ご利用の場合		窓口振込	FD・USBメモリ等電子記録媒体	
	当金庫の同一店内あて	3万円未満	216円	無　料	
		3万円以上	432円		
	当金庫の本支店あて	3万円未満	324円	108円	
		3万円以上	540円		
	他の金融機関あて	3万円未満	648円	432円	
		3万円以上	864円		
	ATMご利用の場合 視覚障がい者の窓口振込手数料		カード		現金
			当金庫	提携金融機関	
	当金庫の同一店内あて	3万円未満	無料	108円	108円
		3万円以上		216円	216円
	当金庫の本支店あて	3万円未満	108円		108円
		3万円以上	216円		324円
	他の金融機関あて	3万円未満	324円		432円
		3万円以上	540円		648円
	ファーム・ホームバンキング・自動振込の場合				
	当金庫の同一店内あて		無　料		
	当金庫の本支店あて	3万円未満	108円		
		3万円以上	324円		
	他の金融機関あて	1万円未満	324円		
		1万円以上3万円未満	432円		
		3万円以上	648円		
	インターネットバンキングの場合		個人	法人	
	当金庫の同一店内あて		無　料	無　料	
	当金庫の本支店あて	3万円未満	54円	108円	
		3万円以上	108円	216円	
	他の金融機関あて	3万円未満	216円	324円	
		3万円以上	432円	432円	
	給与振込の場合		窓口振込	FD・USBメモリ等電子記録媒体	法人インターネットバンキング
	当金庫の同一店内あて		無料	無料	無料
	当金庫の本支店あて		324円	108円	無料
	他の金融機関あて	3万円未満	756円	432円	108円
		3万円以上			162円
代金取立手数料	当金庫の本支店あて	代金取立手形 割引手形・担保手形	無　料 216円		
	名古屋交換あて（即日入金扱いの小切手・手形は除く）		216円		
	他所交換あて		864円		
	個別取立	普通扱	864円		
		至急扱	1,080円		
特殊手数料	送金・振込組戻料		648円		
	取立手形組戻料		864円		
	不渡手形返却料		864円		
	取立手形店頭呈示料		1,080円		

※ただし、費用が1,080円を超える場合は、実費相当額をいただきます。

各種手数料等（1冊・1回・1枚・1通・1件につき）

発行手数料	自己宛小切手		540円
	各種証明書		540～10,800円
再発行手数料	通帳・証書等	現物あり	540円
		現物なし	1,080円
	磁気・ICキャッシュカード		1,080円
用紙代金等	小切手帳（50枚綴・署名判印刷あり）		864円
	約束手形帳（25枚綴・署名判印刷あり）		540円
	為替手形帳（25枚綴・署名判印刷あり）		540円
署名判登録・変更手数料			5,400円
貸金庫利用料	手動式	A型（月間　972円）年間11,664円	
		B型（月間1,296円）年間15,552円	
		C型（月間1,512円）年間18,144円	
		D型（月間1,944円）年間23,328円	
	全自動式	Ⅰ型（月間1,296円）年間15,552円	
		Ⅱ型（月間1,728円）年間20,736円	
		Ⅲ型（月間2,160円）年間25,920円	
	代理人ICカード発行1枚1,620円		
預金庫利用料	基本料金		月間　6,480円
	専用入金帳（硬貨なし）		10,800円

各種手数料等（1冊・1回・1枚・1通・1件につき）

ATM利用料	当金庫カードの場合			
	平日・土曜日・日曜日・祝日		無　料	
	※共同ATMをご利用の場合、利用料が必要となる場合があります。			
	提携金融機関の場合		【しんきんネット】	【MICSゆうちょ】
	平日	8:00～8:45	108円	216円
		8:45～18:00	無　料	108円
		18:00～21:00	108円	216円
	土曜日	8:00～9:00	108円	216円
		9:00～14:00	無　料	108円
		14:00～21:00	108円	216円
	日曜日・祝日	8:00～21:00	108円	216円
	※店外ATMのご利用日・ご利用時間は上記と異なる場合があります。			
円貨両替手数料	【窓口】			【両替機】
	1枚～50枚	当金庫に口座をお持ちのお客さま※	無　料	1枚～25枚　無料（1日1回まで）※2回目以降は200円
		上記以外のお客さま	324円	
	51枚～500枚		540円	26枚～500枚　300円
	501枚～1,000枚		864円	
	1,001枚以上		500枚毎に432円加算	501枚～1,500枚　600円
	汚損紙幣・硬貨、記念硬貨の交換		無　料	
	●多量の紙幣・硬貨による預金口座への入金、振込、実質的な両替と判断される出金も対象とします。 ●両替機の機種により、最大両替枚数が異なります。また、両替機が設置されていない店舗があります。 ※窓口でキャッシュカードまたは通帳の提示が必要です。なお、当金庫に口座をお持ちでない方で、障がいをお持ちの方は、50枚まで無料です。ただし、窓口で障がい者手帳の提示が必要です。			
ホームバンキング・ファーム利用料	プッシュホンファクシミリ	照会	無　料	
		資金移動	月間　540円	
	多機能電話		月間　1,080円	
	パソコン		月間　3,240円	
インターネットバンキング利用料	個人インターネットバンキング		無　料	
	法人インターネットバンキング	照会・資金移動	月間　1,080円	
		給与・総合振込	月間　2,160円	
自動振込取扱手数料			54円	
地方税等取次手数料（当金庫が取扱金融機関に指定されていない場合）		3万円未満	648円	
		3万円以上	864円	
個人情報開示手数料			【店頭受取】	【郵送（簡易書留郵便）】
	氏名・住所・電話番号・生年月日（一括開示）		540円	864円
	取引残高（科目・口座番号・残高）（特定日の取引残高）		540円	864円
	取引口座の履歴（1口座・1カ月分・暦月ベース）※ただし、合算記帳の対象となる取引口座の履歴については無料です。（注）合算記帳とは、通帳に未記帳の取引明細が一定件数を超えた場合に、入出金それぞれの合計額が、まとめて記帳されることです。		1,080円	1,404円
上記以外の情報（1項目につき）			540円	864円

融資関係手数料（1回・1通・1件につき）

不動産担保事務取扱手数料	新規担保設定（設定額）		
		3,000万円未満	32,400円
		3,000万円以上5,000万円未満	43,200円
		5,000万円以上	54,000円
	追加担保設定・極度額増額		32,400円
固定金利選択手数料（新規契約時不要）			5,400円
融資用約束手形用紙代			540円
債務保証書発行手数料			540円
証貸条件変更　※ただし、当金庫からの提案によるものは除きます。			
	返済口座変更、ボーナス月・返済日の変更		5,400円
	返済元金据置、返済額変更、金利変更		10,800円
繰上返済取扱手数料	住宅ローンの繰上返済		
	固定金利	一部繰上返済	10,800円
	変動金利	全額繰上返済	
	固定金利	一部	21,600円
	選択期間内	全額	32,400円
	事業性融資繰上返済（除 賃貸住宅向け融資）		
	固定金利	一部繰上返済	10,800円
	変動金利	全額繰上返済※	21,600円
	固定金利	一部繰上返済	違約金＝（繰上償還元金×0.5%）
	選択期間内	全額繰上返済※	×特約残存日数÷365
	※除、当金庫又は当金庫で申込の信用保証協会付融資のうち完済条件付融資の場合		
	不動産賃貸向け融資繰上返済		
	固定金利	一部繰上返済	32,400円
	変動金利	全額繰上返済	43,200円
	固定金利	一部繰上返済	違約金＝（繰上償還元金×0.5%）
	選択期間内	全額繰上返済	×特約残存日数÷365

※利息制限法の「みなし利息」に該当するものについては、利息制限法の上限利率の範囲内でお支払いいただきます。

ちゅうしん店舗ネットワーク

ちゅうしん 営業地区（2019年6月末現在）

名古屋市、清須市、北名古屋市、あま市、小牧市、尾張旭市、稲沢市
春日井市、岩倉市、一宮市、津島市、瀬戸市、長久手市、日進市、東海市
江南市、弥富市、愛西市、犬山市、知多市、常滑市、西春日井郡豊山町
海部郡蟹江町・大治町・飛島村、丹羽郡大口町・扶桑町、知多郡武豊町

ちゅうしんでは、
ご存知ですか？
従来から“ATM利用手数料「無料（0円）」”を続けています。

ちゅうしんのATMはいつでも **入出金手数料=0円**
ちゅうしんのキャッシュカードなら平日はもちろん、土曜・日曜・祝日いつでも入出金手数料は無料です。
（当金庫のキャッシュカードを当金庫のATMで利用した場合です）

全国のしんきんATMも **入出金手数料=0円**（しんきんゼロネットサービス）
ちゅうしんのキャッシュカードは、全国どこのしんきんATMも平日・土曜の手数料は無料です。
（一部のしんきんATMでは、土曜有料のところがあります）（※）
無料時間帯　平日／8:45～18:00（入出金）、土曜／9:00～14:00（出金）

※しんきんゼロネットサービスは左記の無料時間帯以外および日曜・祝日のATM利用には所定の手数料が必要です。また、本サービスを利用できないATMもあります。

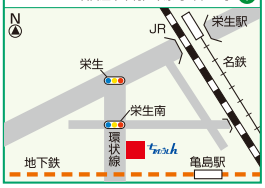
ちゅうしん 店舗配置図

ちゅうしん 店舗一覧（2019年6月末現在）

T toto当選金払戻業務取扱店
貸 貸金庫設置店
両 両替機設置店

18 本店・本部　052-913-9111（本店）052-913-8111（本部）
〒462-0844 名古屋市北区清水二丁目9番5号 T 貸

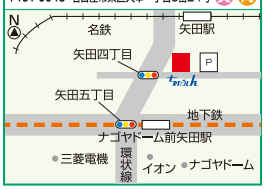
2 栄生支店　052-452-1541
〒453-0011 名古屋市中村区千原町8番27号 T



3 浄心支店　052-521-2331
〒451-0025 名古屋市西区上名古屋二丁目1番1号 貸

4 上飯田支店　052-911-5401
〒462-0807 名古屋市北区御成通3丁目9番地4

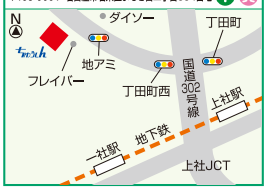
5 矢田支店　052-721-2331
〒461-0043 名古屋市東区大幸一丁目5番24号 貸 両



6 中川支店　052-361-2161
〒454-0835 名古屋市中川区八家町1丁目38番地 貸

7 守山支店　052-791-4556
〒463-0048 名古屋市守山区小幡南一丁目24番11号 T 貸 両

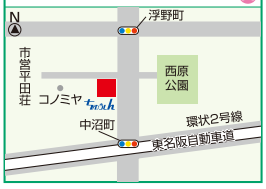
12 名東支店　052-774-6211
〒465-0091 名古屋市名東区よもぎ台二丁目604番地 T 貸



14 名古屋支店　052-937-5551
〒461-0004 名古屋市東区葵三丁目18番24号 T 貸 両

17 光城支店　052-912-3300
〒462-0056 名古屋市北区中丸町2丁目33番地19 貸

19 平田支店　052-504-7211
〒452-0846 名古屋市西区浮野町13番地 貸



20 柳原支店　052-912-5100
〒462-0845 名古屋市北区柳原三丁目3番5号

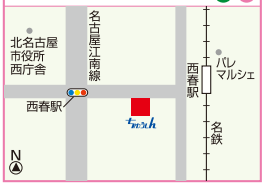
1 新川支店　052-400-8111
〒452-0914 清須市土器野北中野314番地の1 貸

9 清洲支店　052-400-0561
〒452-0942 清須市清洲一丁目24番地の7

15 西枇杷島支店　052-503-7511
〒452-0004 清須市西枇杷島町大黒9番地 貸

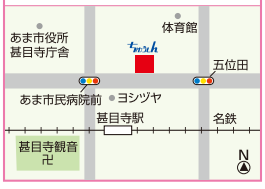
21 須ケ口支店　052-409-3455
〒452-0905 清須市須ケ口千田林1759番地の1

8 西春支店　0568-21-1331
〒481-0040 北名古屋市西春駅前一丁目36番地 T 貸



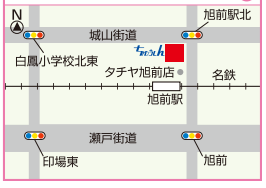
10 名古屋空港前支店　0568-28-0193
〒480-0202 西春日井郡豊山町大字豊場字高前175番地 T 貸

11 甚目寺支店　052-441-2121
〒490-1111 あま市甚目寺五位田99番地



13 藤島支店　0568-73-2611
〒485-0069 小牧市藤島町梵天15番地

16 尾張旭支店　0561-54-6111
〒488-0855 尾張旭市旭前町二丁目4番地1 貸



ATM設置場所・ご利用時間

設置場所	平日	土・日・祝日
中日信用金庫の本支店ATM	8:00～21:00	8:00～21:00
店舗外ATM Ⓐもりやま総合心療病院ATM	9:00～17:30	――
店舗外ATM Ⓑアクロス小幡ATM	8:00～21:00	8:00～21:00
店舗外ATM Ⓒピアゴ甚目寺店ATM	8:30～20:00	9:00～17:00
店舗外ATM Ⓓ西部医療センターATM	7:00～22:00	8:00～22:00
店舗外ATM Ⓔ清須市役所ATM（注）	8:00～19:30	8:00～19:30（土曜のみ）

設置場所	平日	土・日・祝日
しんきん共同ATM JRセントラルタワーズ・桜通口キャッシュコーナー・スカイシャトルキャッシュコーナー	7:00～21:00	土 7:00～21:00 / 日祝日 8:00～21:00
しんきん共同ATM 中部国際空港セントレア・アクセスプラザ	8:00～21:00	

（注）一般来庁者のご利用は市役所の開庁時間内になります。
※年末年始等、一部上記と異なる場合がございます。詳しくは当金庫ホームページをご覧ください。

通帳等の紛失・盗難等のお問合せ

・当金庫の営業日の9時～17時30分は、お取引店へご連絡ください。
・営業時間外、土・日・祝日は、下記までご連絡ください。

信金監視センター
052-203-8299

2019年7月発行

中日信用金庫　**経営企画部**

〒462-0844 名古屋市北区清水二丁目9番5号
☎(052)913-7003

この冊子は古紙パルプを含む再生紙を使用しています。